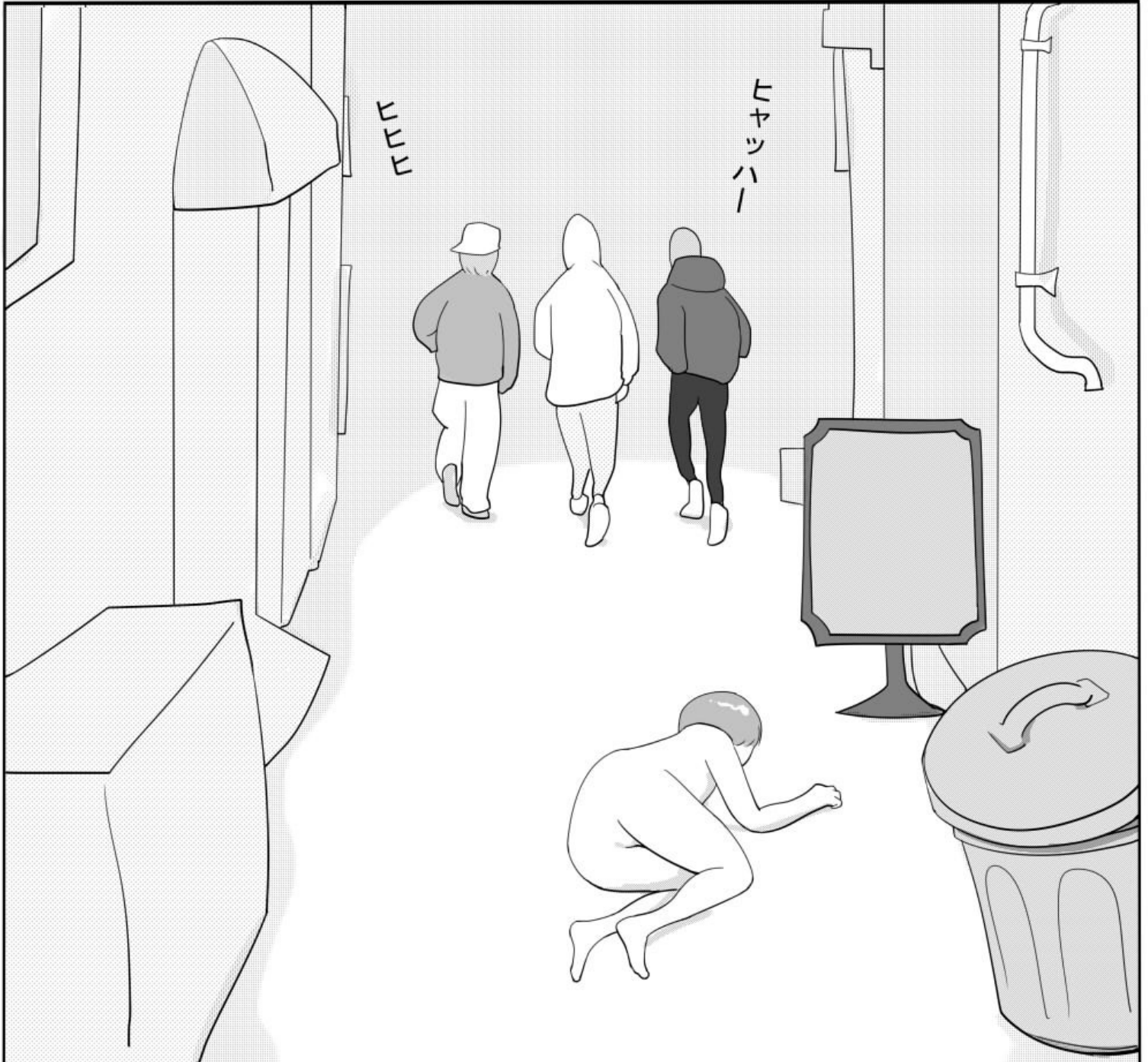


豊満彼女

アザミのシヨタ
監禁・凌辱



いづみ書籍

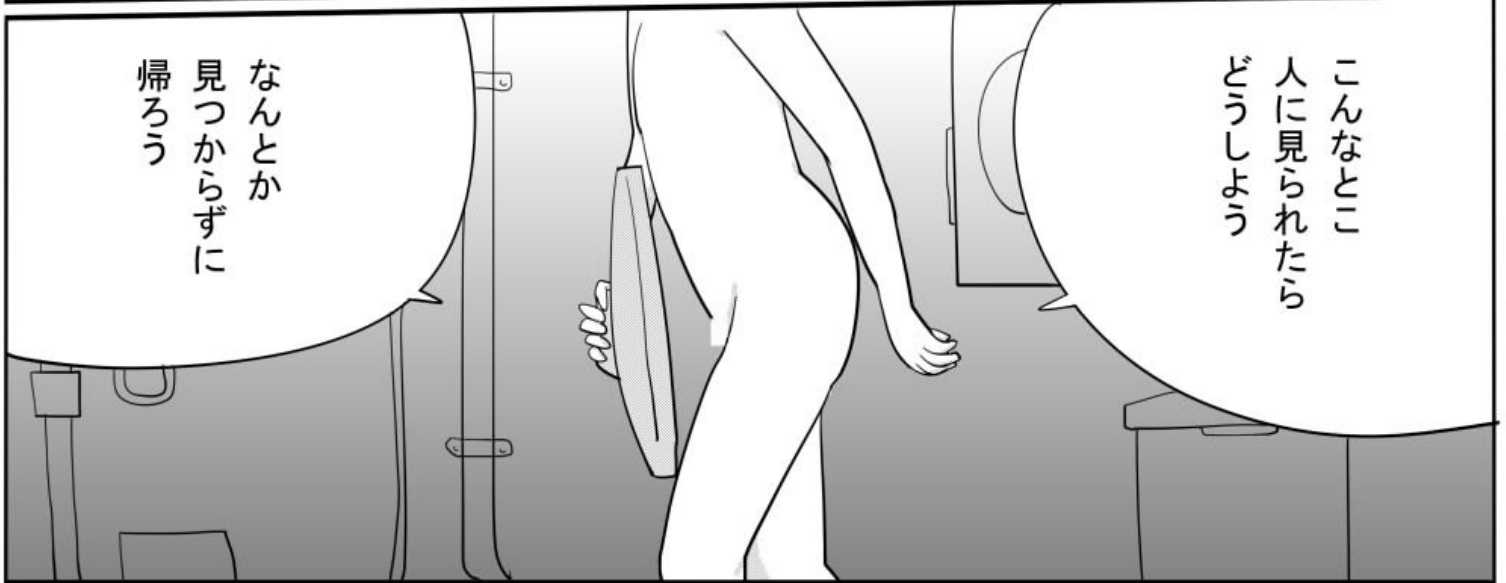




ひどい目
あった…



ううっ



こんなとこ
人に見られたら
どうしよう

なんとか
見つからずに
帰ろう

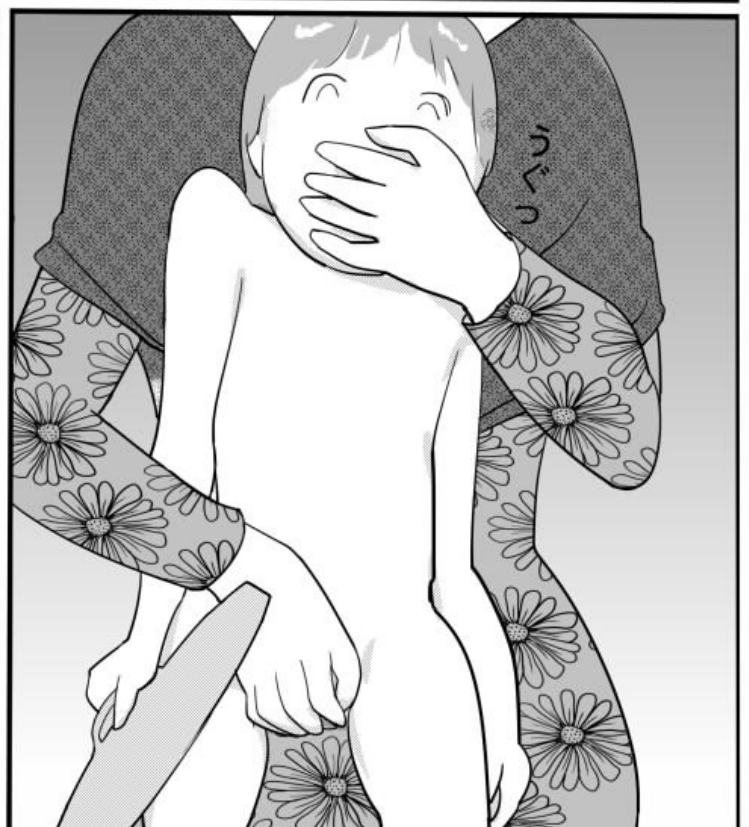
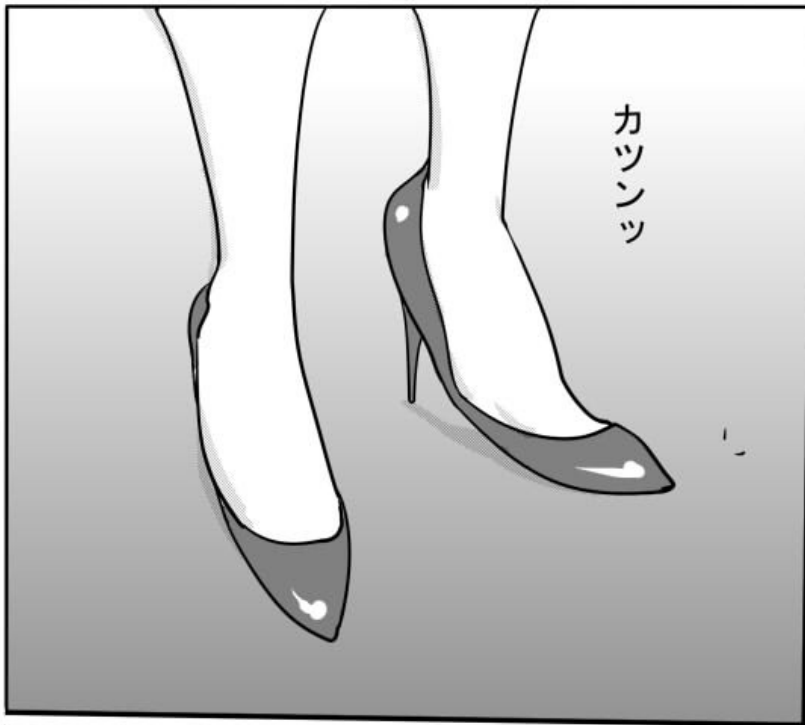


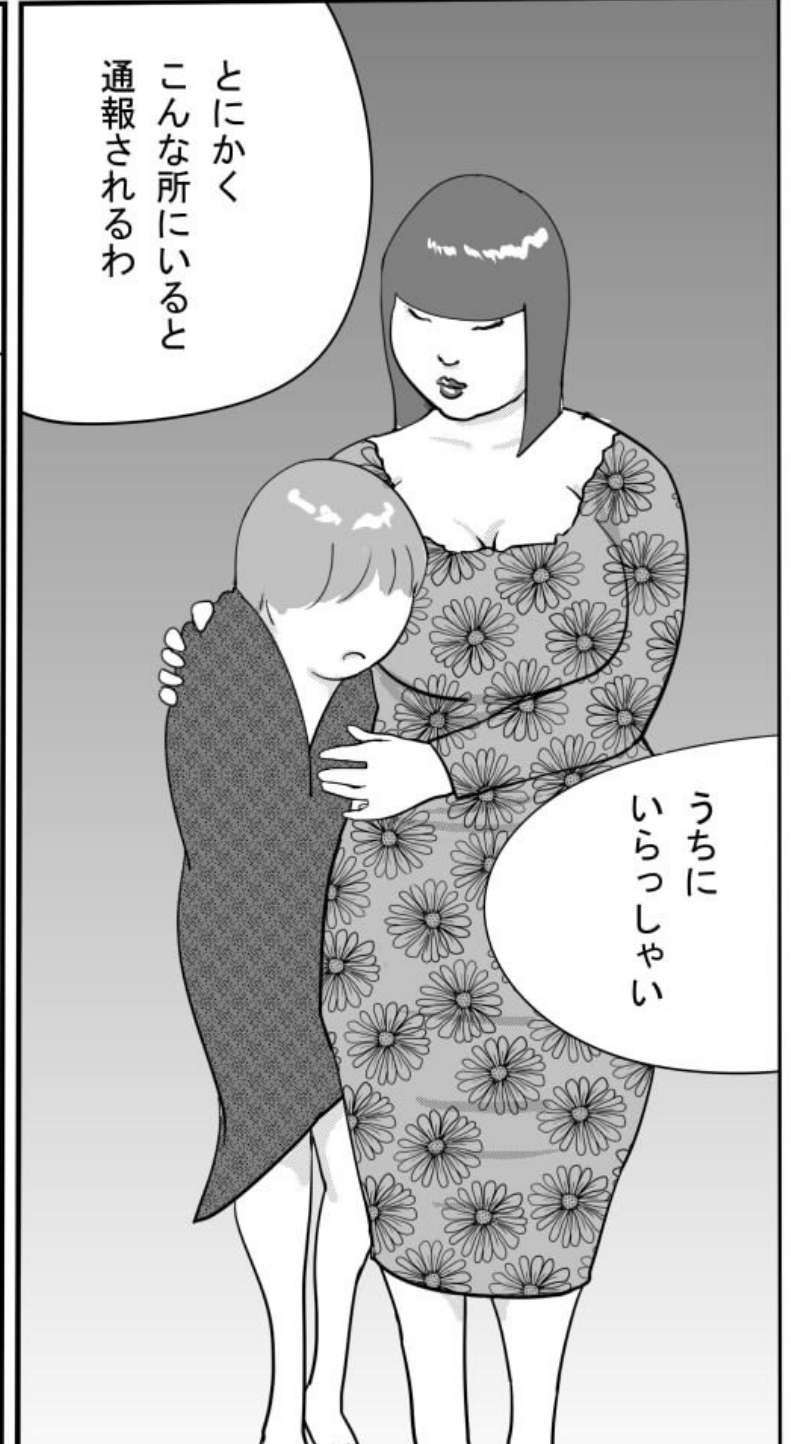
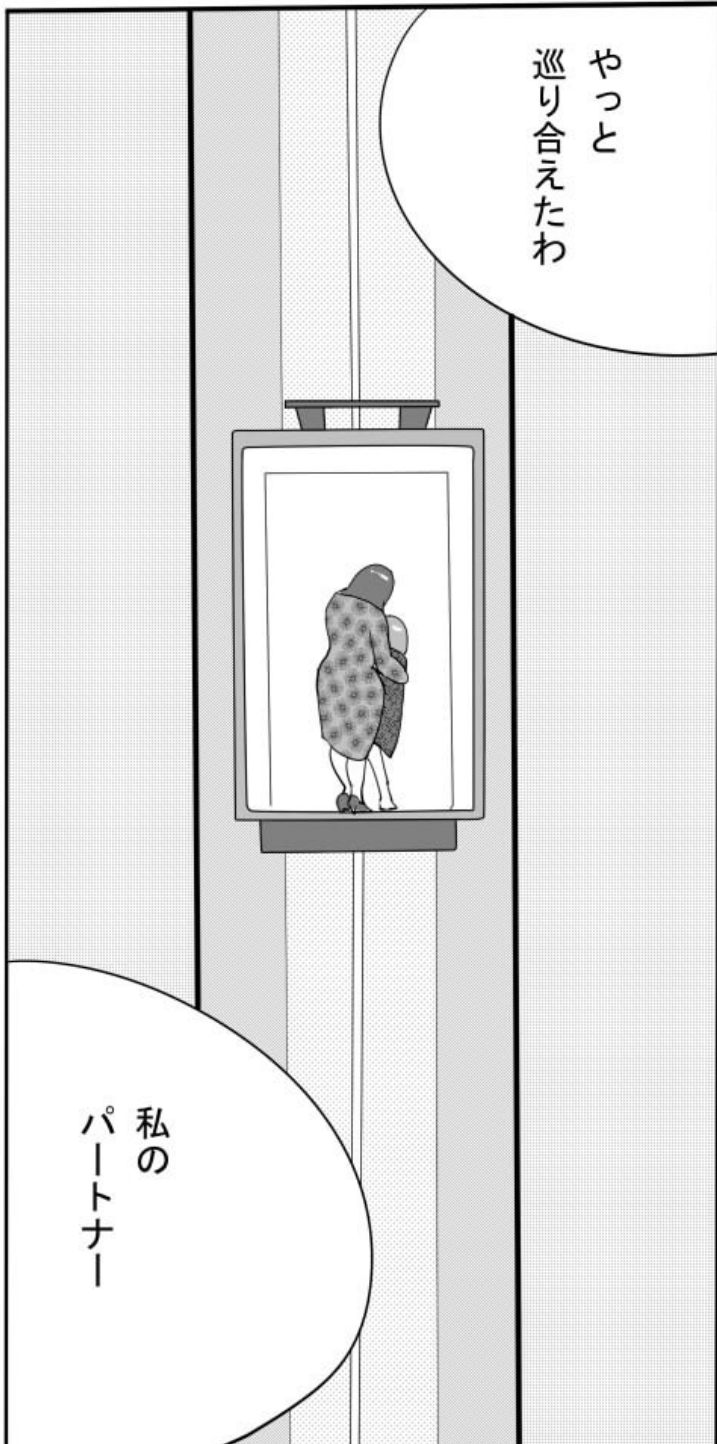
うわっ
人が来るっ

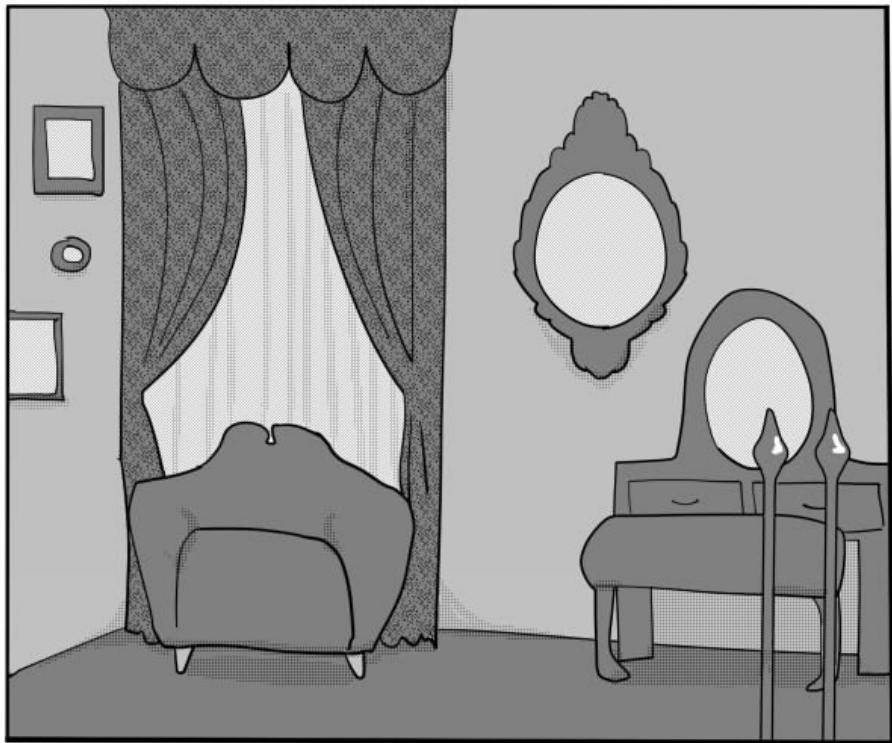


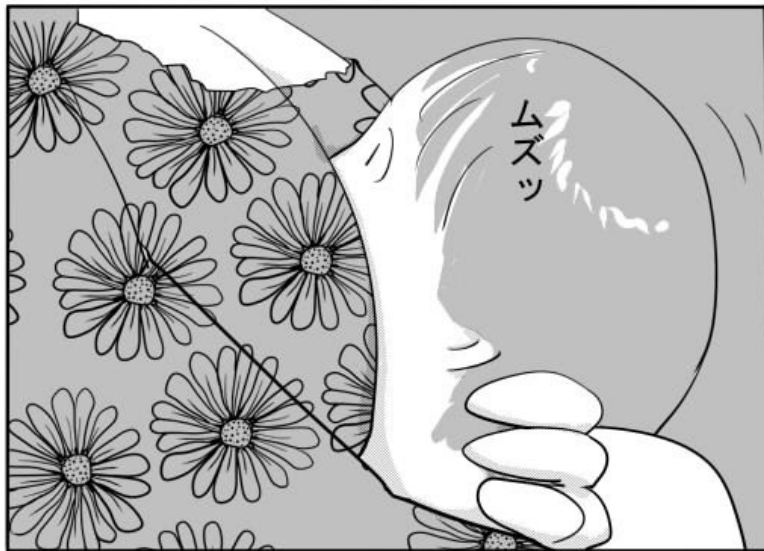
カッッ

カッッ





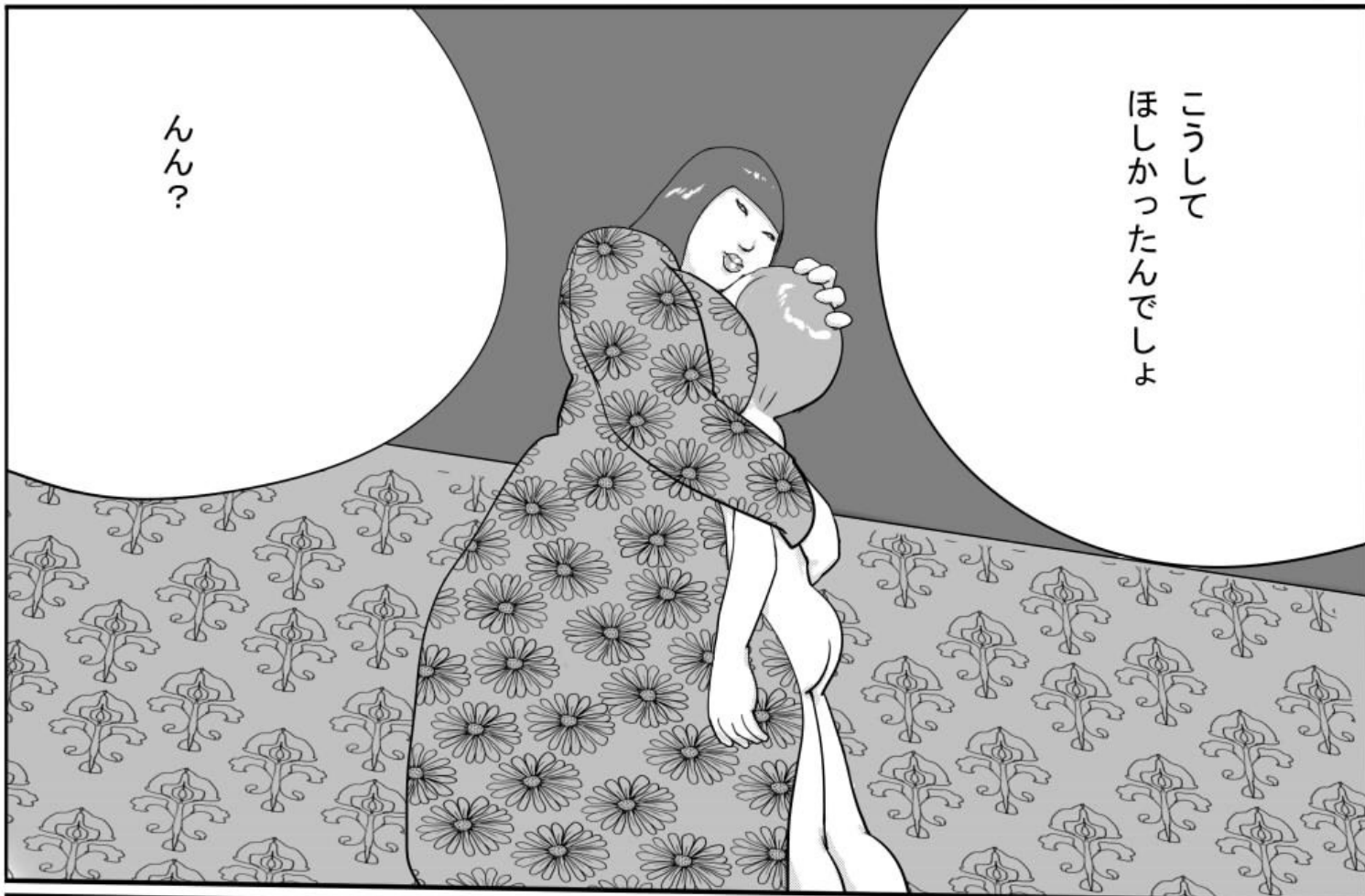




ムズッ



あの
ボク、襲われて



こうして
ほしかったんでしょ

んん？



私も
おまえのような
かわいいオスが
欲しかったのよ

世間の
価値観と違って
苦しかった…

まずは
乱暴に
犯してやろう

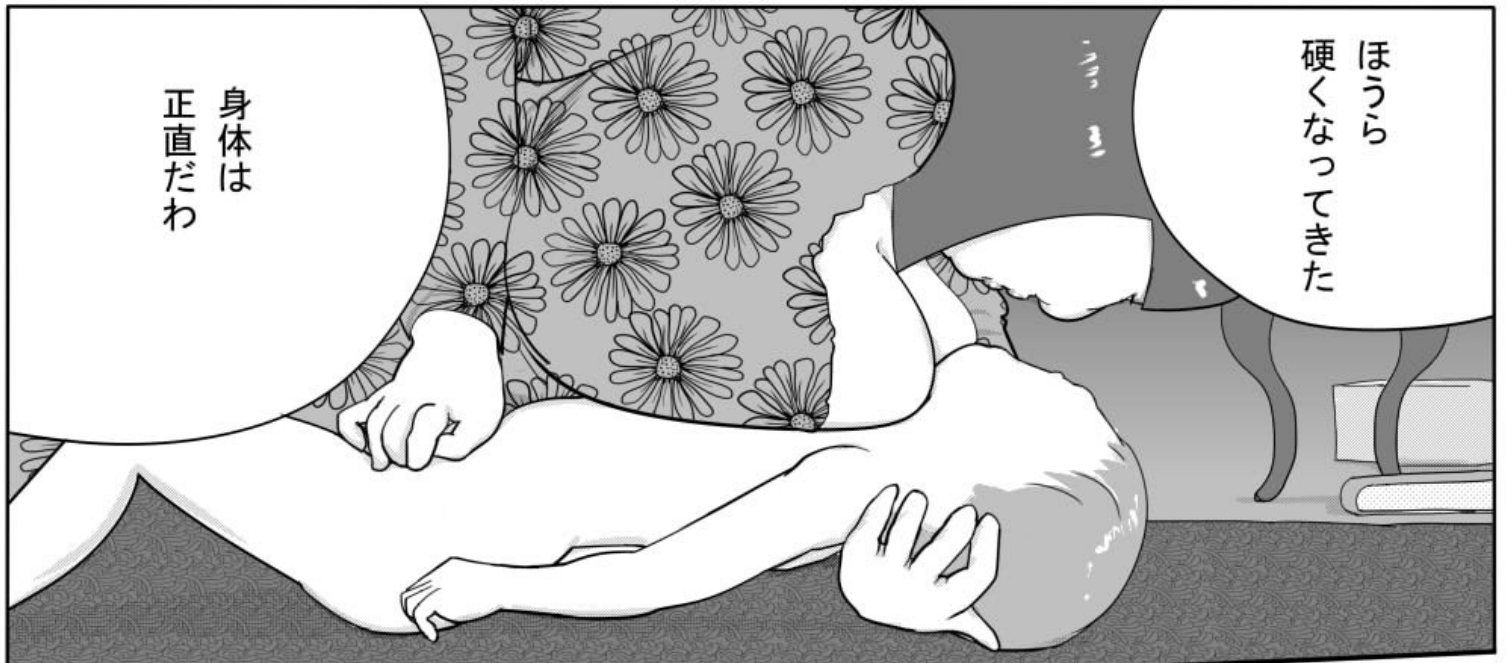
こうされたかったんでしょ

プチュッ

ムチュウッ

大柄な
女に自由を
奪われて

無理やり
あそこを
揉みしだかれて



ほうら
硬くなってきた

身体は
正直だわ



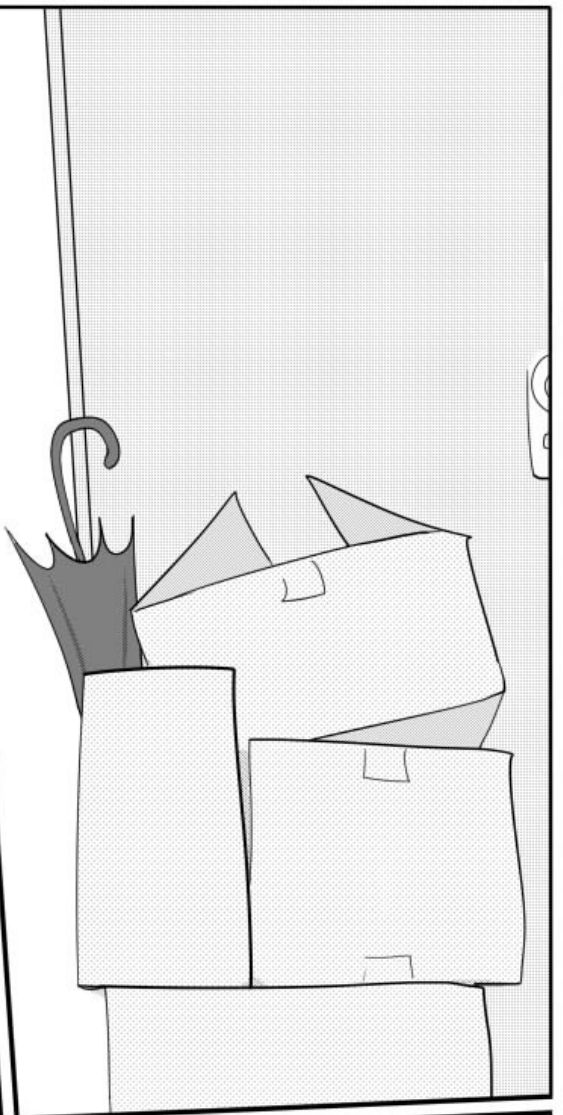
あっ
あーっ

ジューブツ
ビゾビゾ



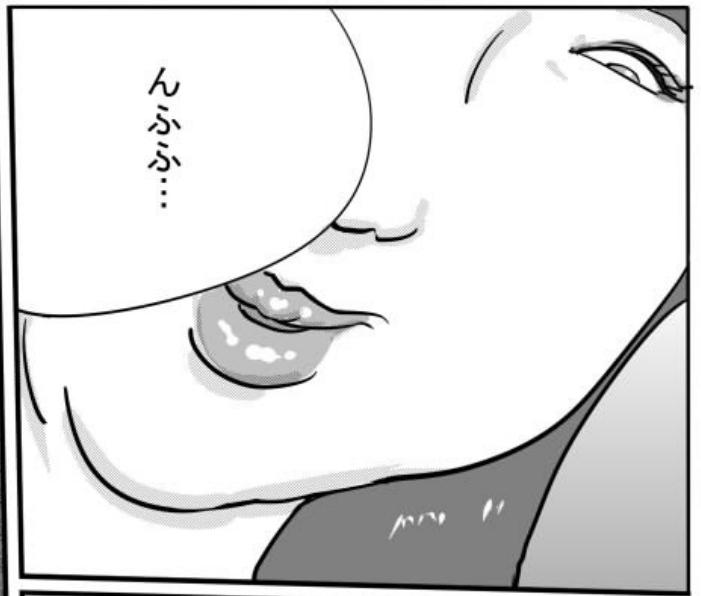
これが
私のも



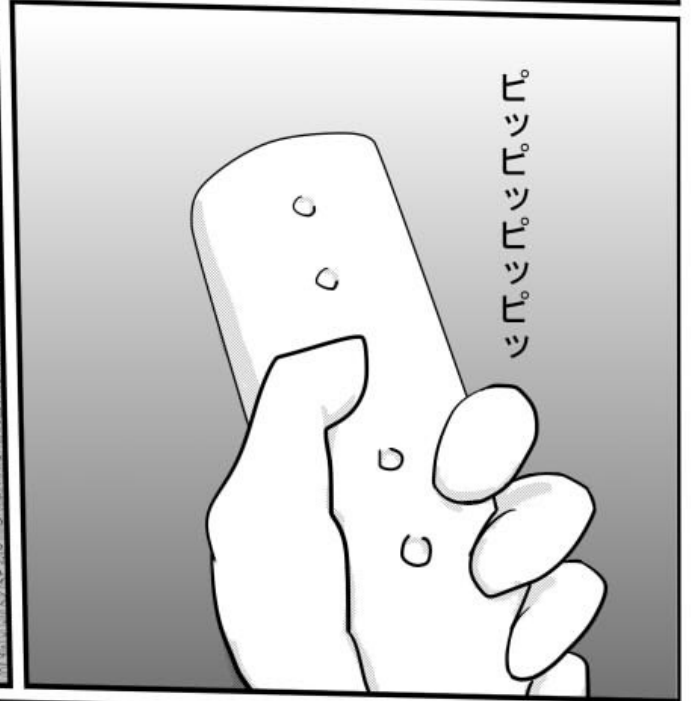




んん...



んふふ...



ピポピポピポピポピポ

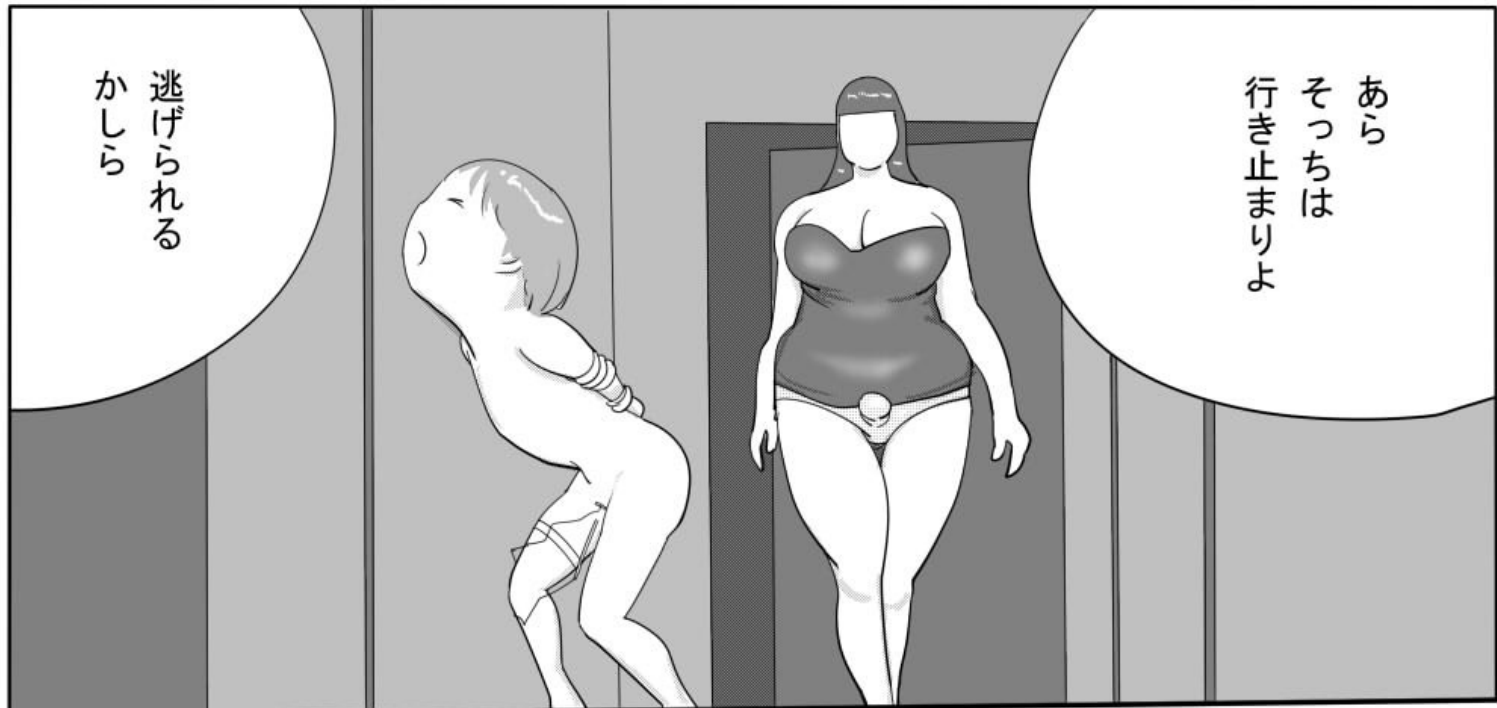


逃げれたら
今日は
許してあげる

この
極太
デイルド
からね

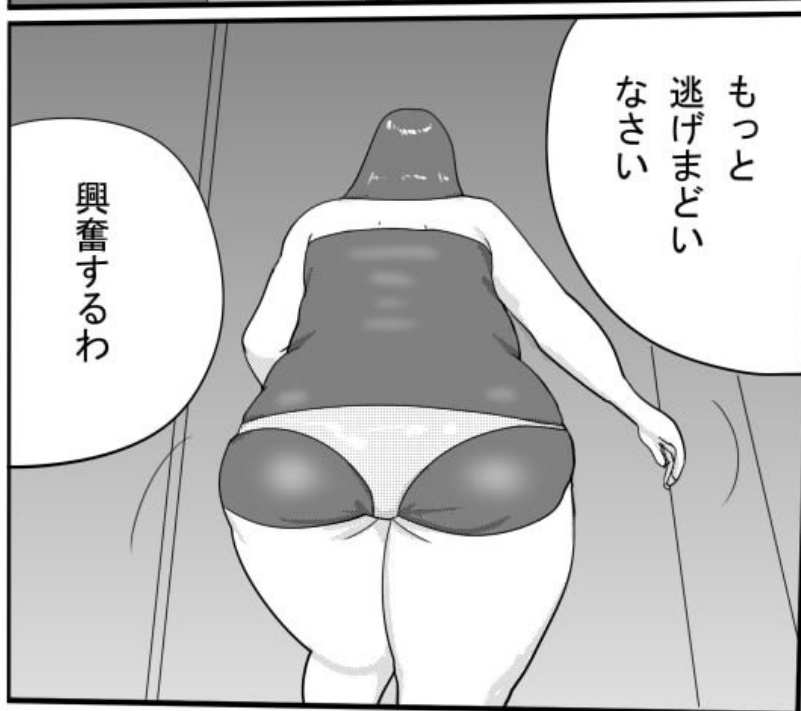


逃げて
ごらん



あら
そっちは
行き止まりよ

逃げられる
かしら

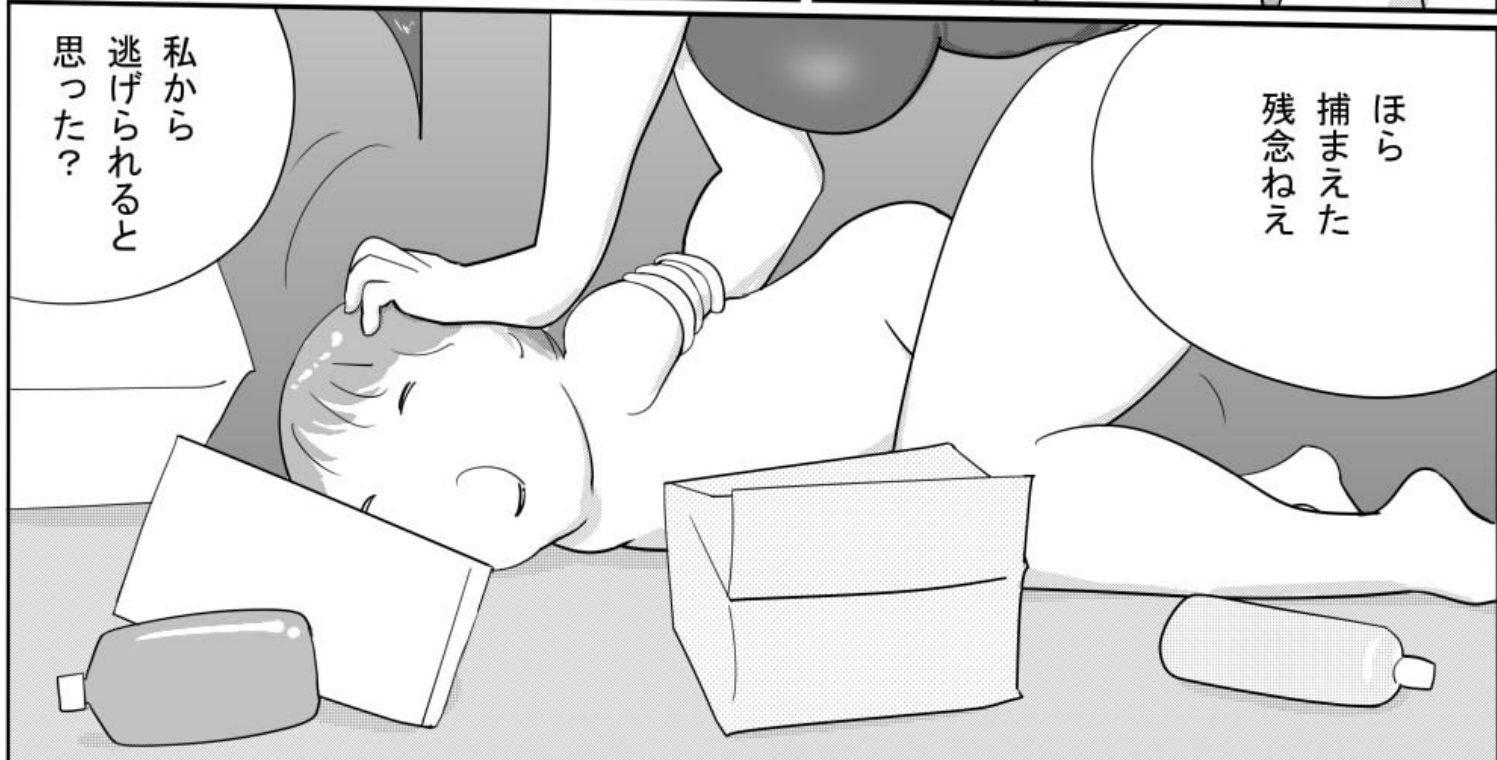


もっと
逃げまどい
なさい

興奮するわ



あら
やるわね



ほら
捕まえた
残念ねえ

私から
逃げられると
思った？

無理やり
犯される
小娘の
気持ち
を
味わいなさい

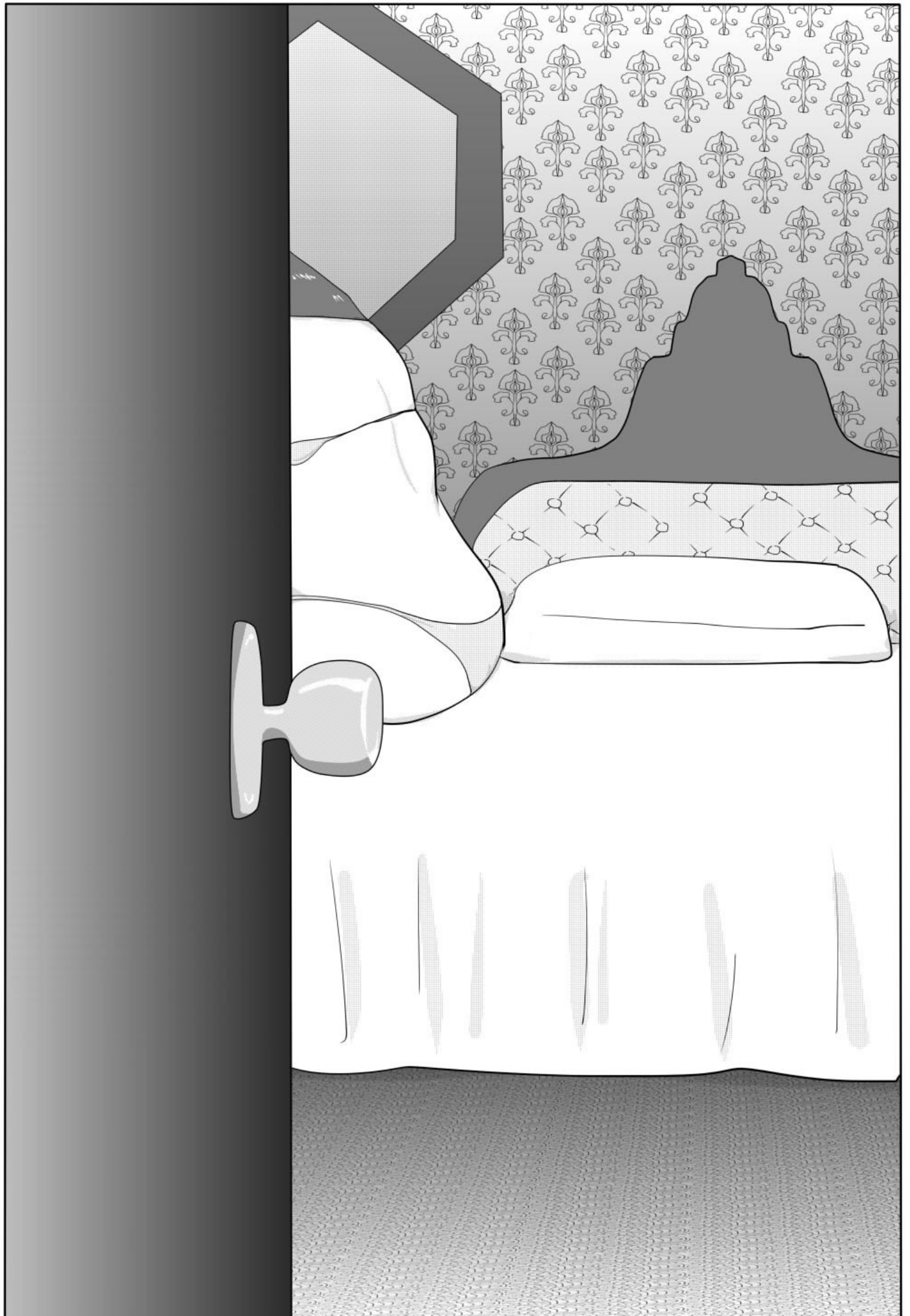
ほら

ムンムン...

ぐはあっ

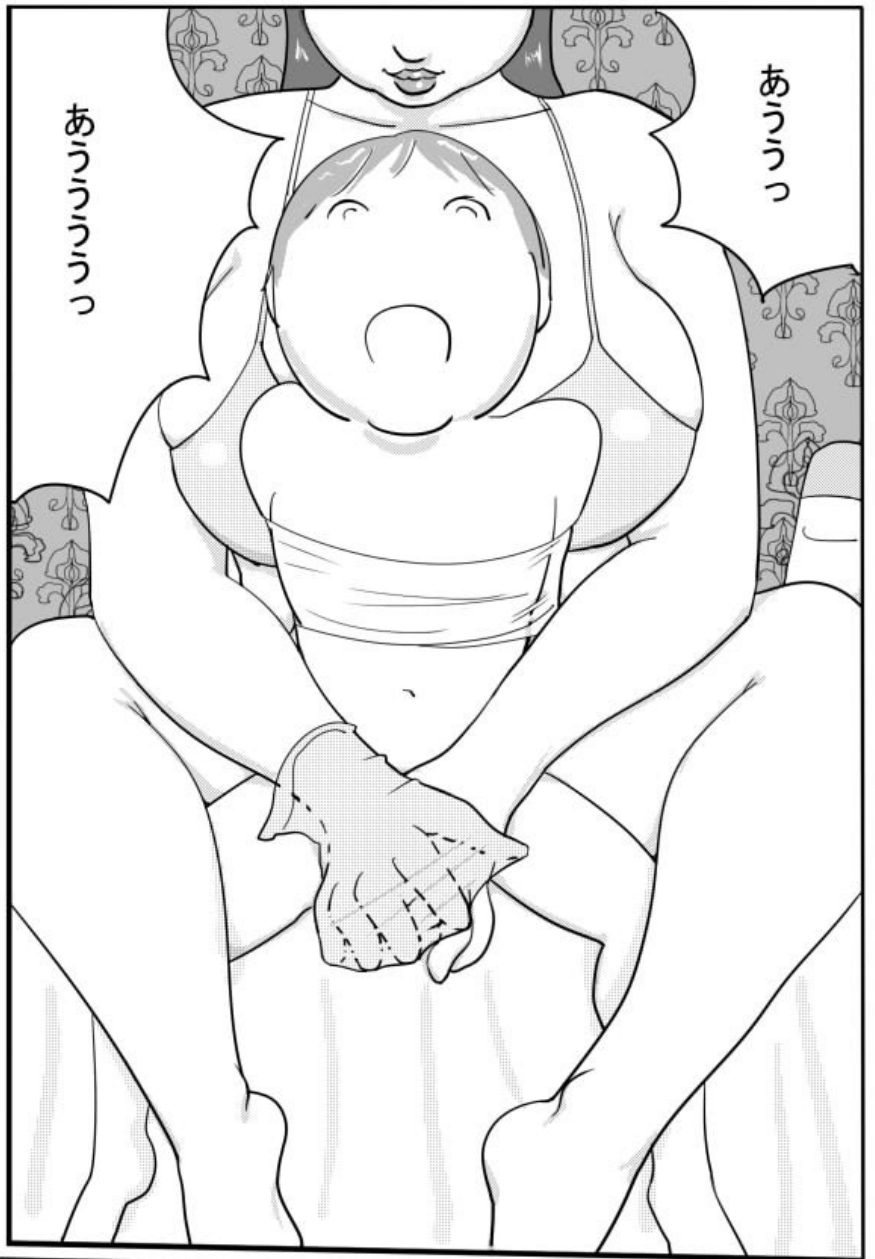
ほら
感じなさい
私の愛を

何度も
メスイキするまで
私が仕込んで
あげる





シユリッ
シユリッ



シユリッ

あじゅっ



あん？
効くでしょう
ローションと
スチッキングの亀頭責め
射精もできないしね
ムフッ

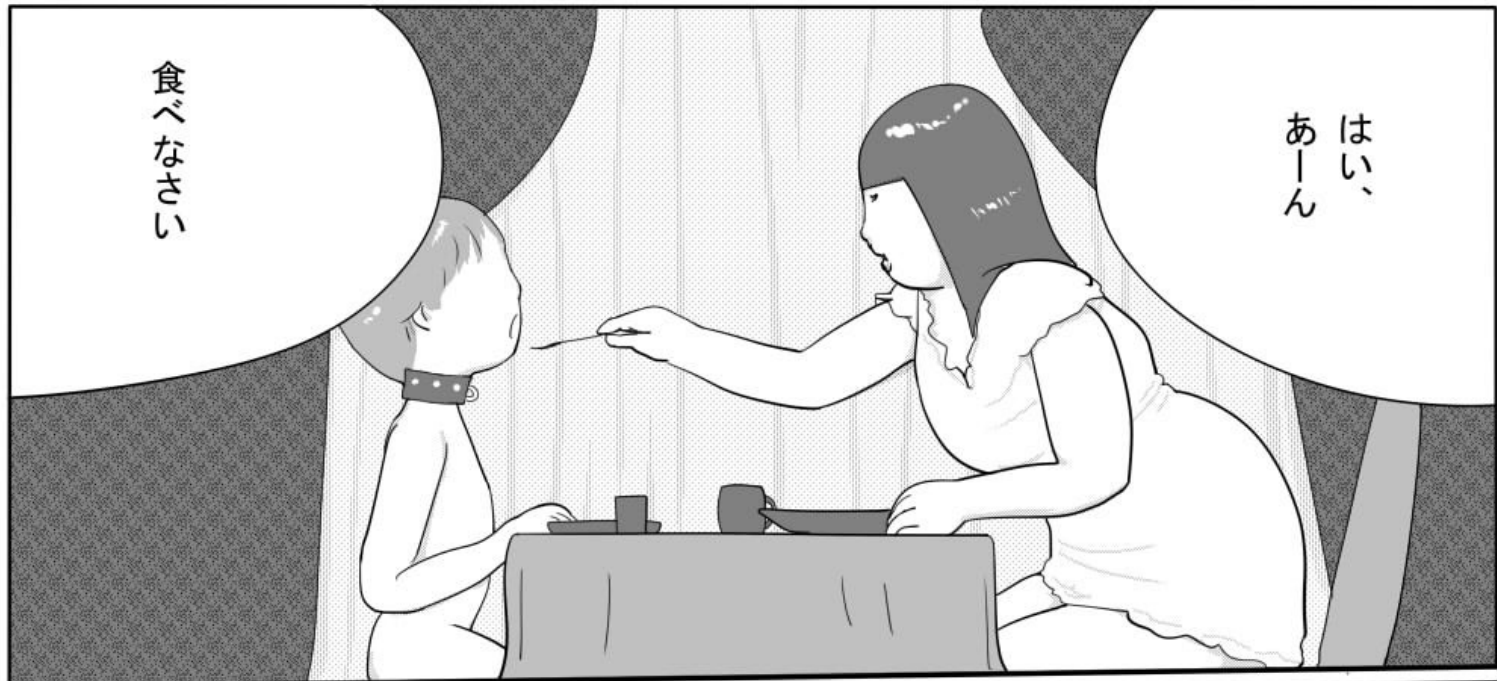
きゅんん

んんん...

安心しなさい
後でたっぷり
射精させて
あげるから

んんん...





はい、
あーん

食べなさい



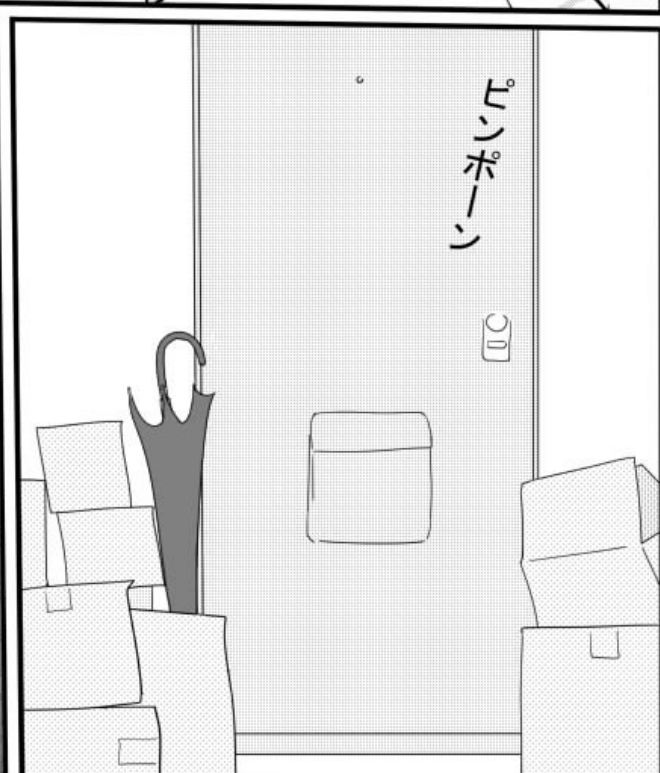
その代わり
私の性奴隷だけどね



おまえはいいわねえ
働かずに
ただ飯食えて



あ、
はい



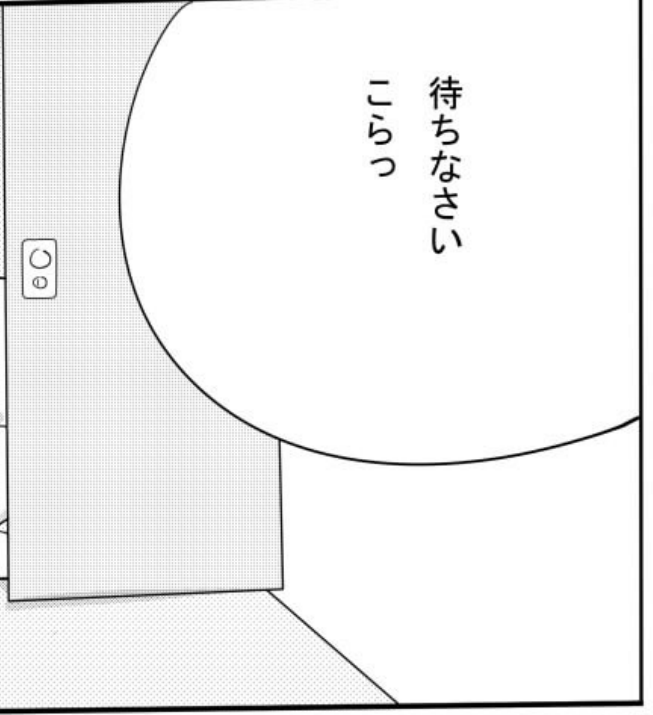
ピンポン



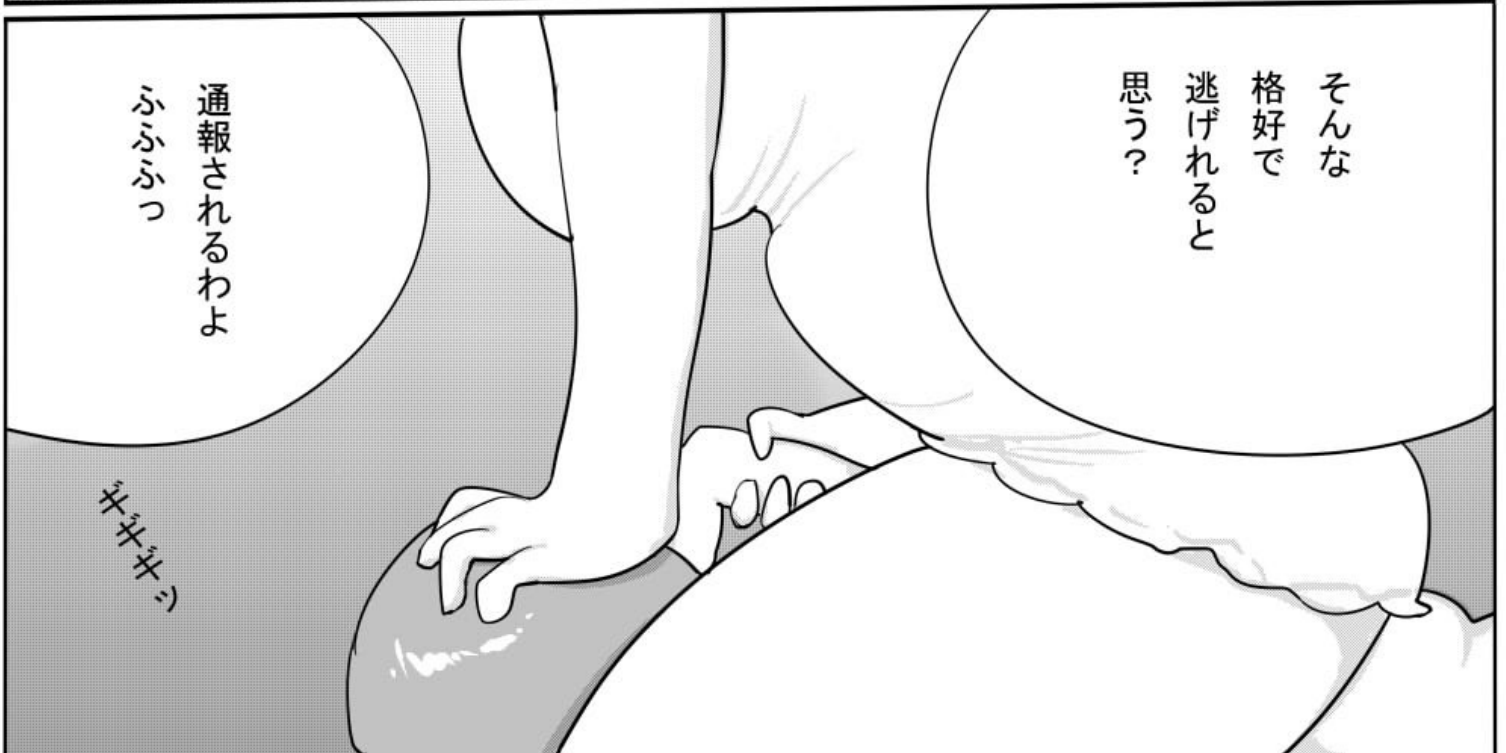
あつ
「行くの？」



あつ



待ちなさい
「さっ」



そんな
格好で
逃げれると
思う？

通報されるわよ
ふふふ

++ ++ ++



こんな事は
したくはなかったんだけど

しょうがないわね



仕事から
帰ってくるまで
おとなしく待ってなさい
今晚の儀式を
楽しみにね

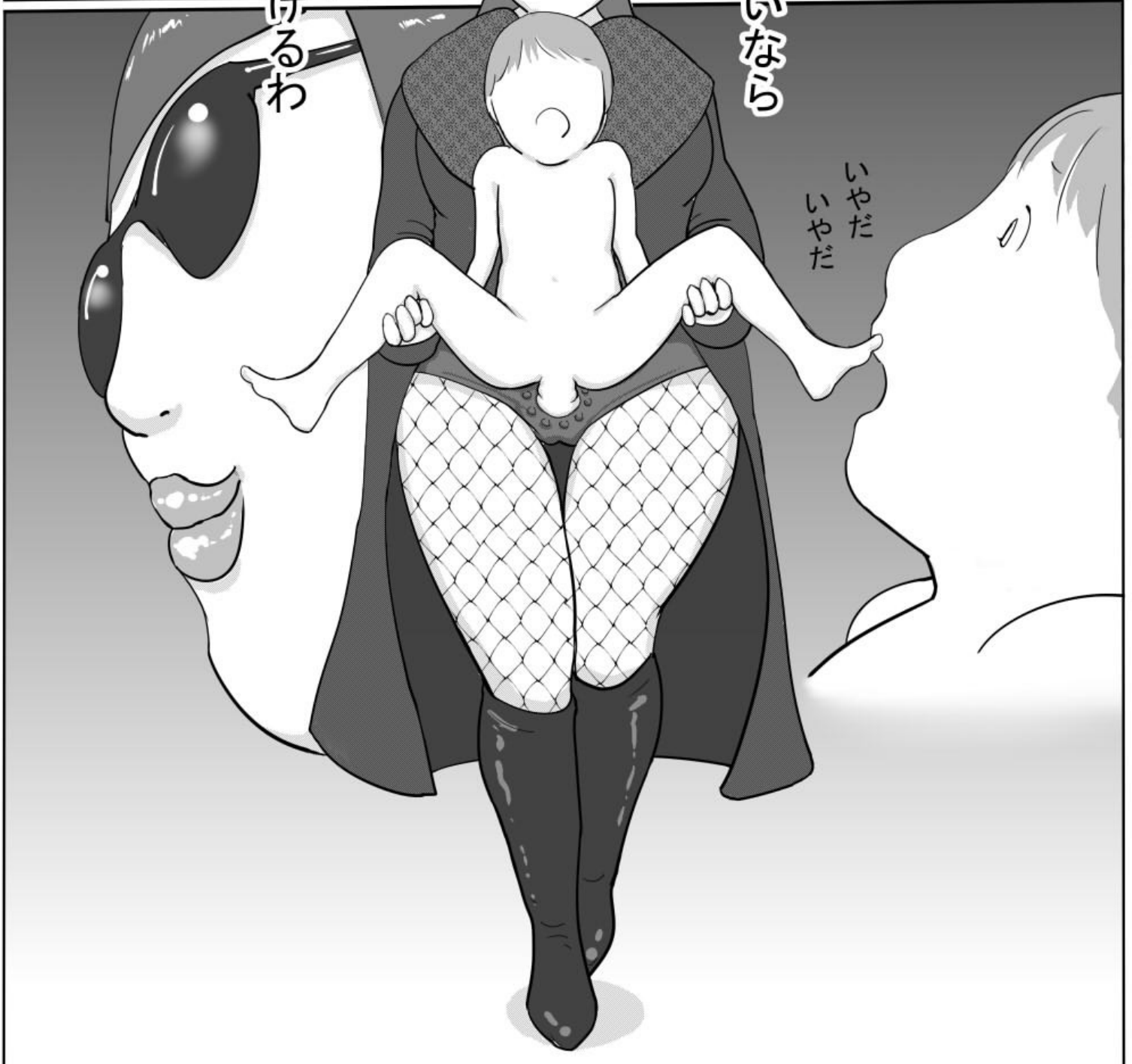


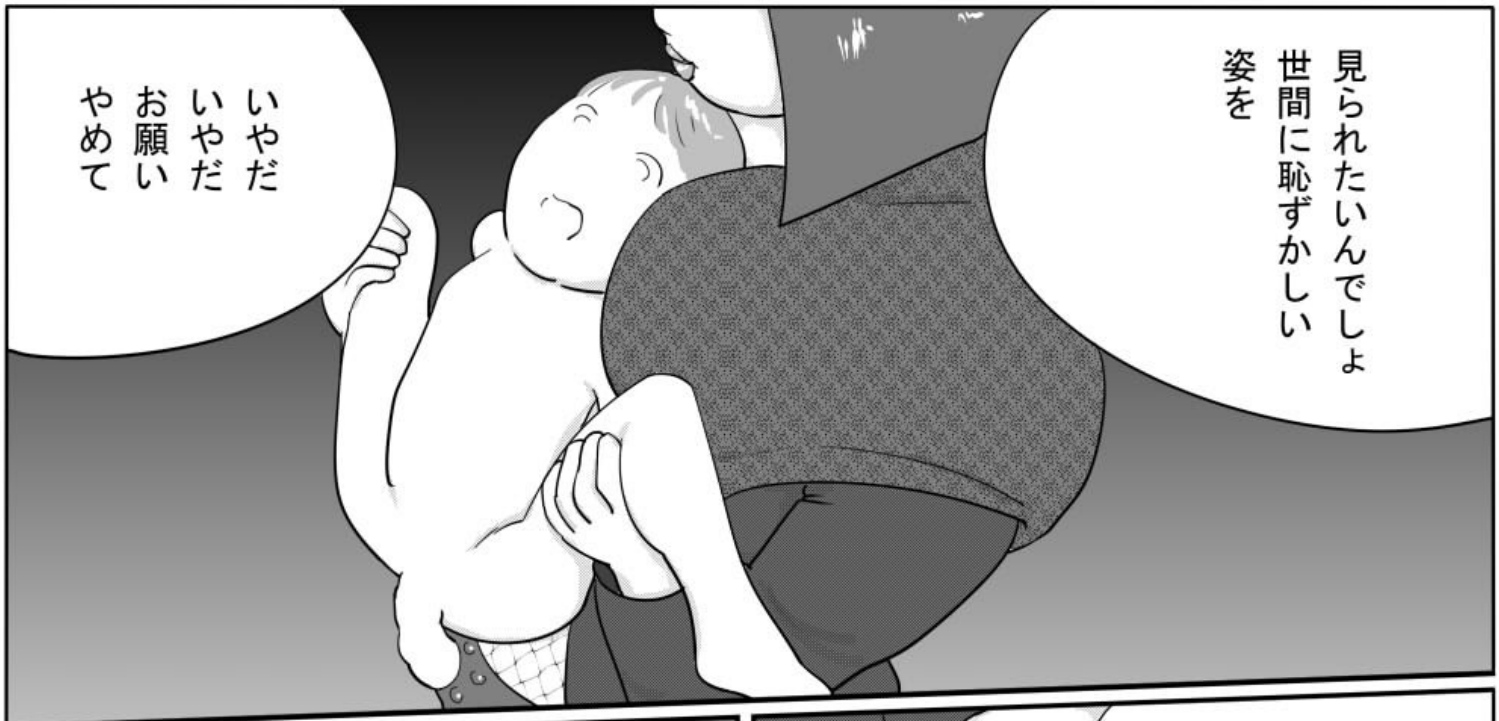
バキッ



こっちも

ボキッ





見られたいんでしょ
世間に恥ずかしい
姿を

いやだ
いやだ
お願い
やめて



見てもらいなさい
ケツにディルド
入れられて
射精する姿を

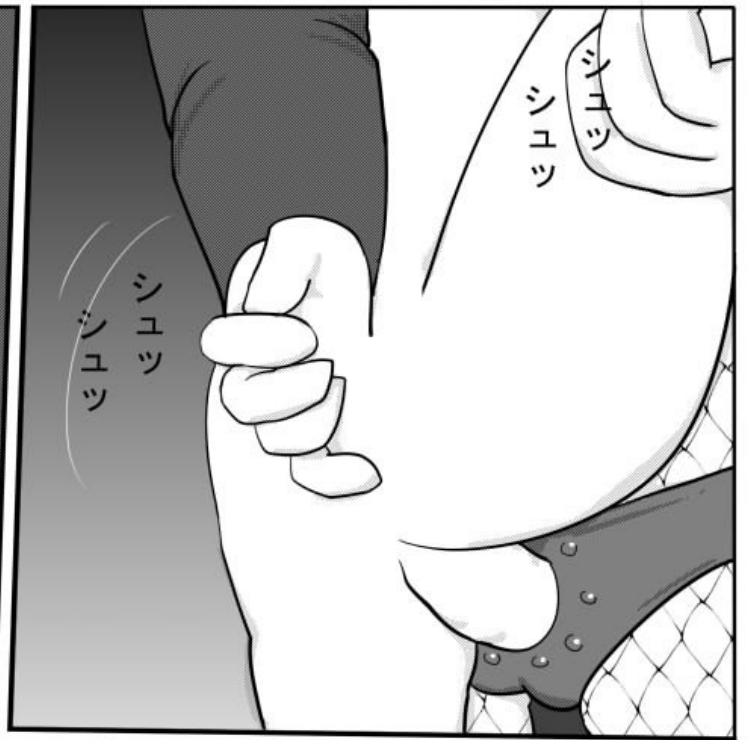
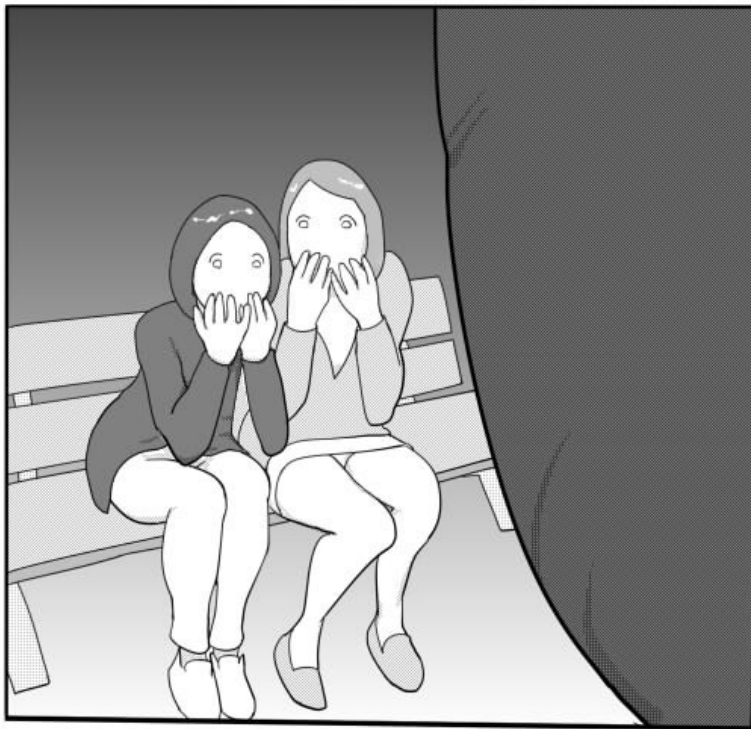


変態だもんね
こういうのが
たまらなく
興奮するのよね



いっ

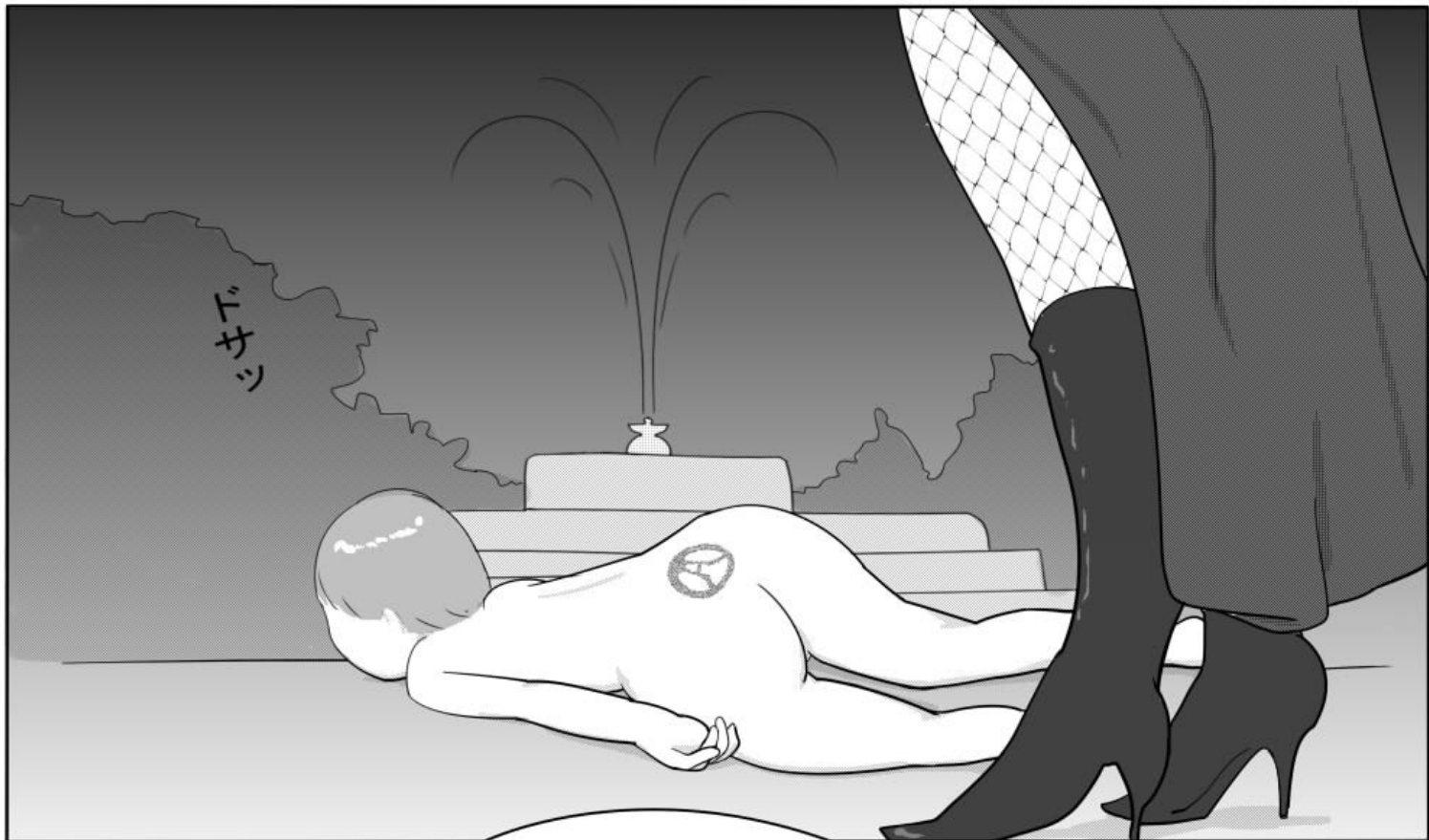
いやっ



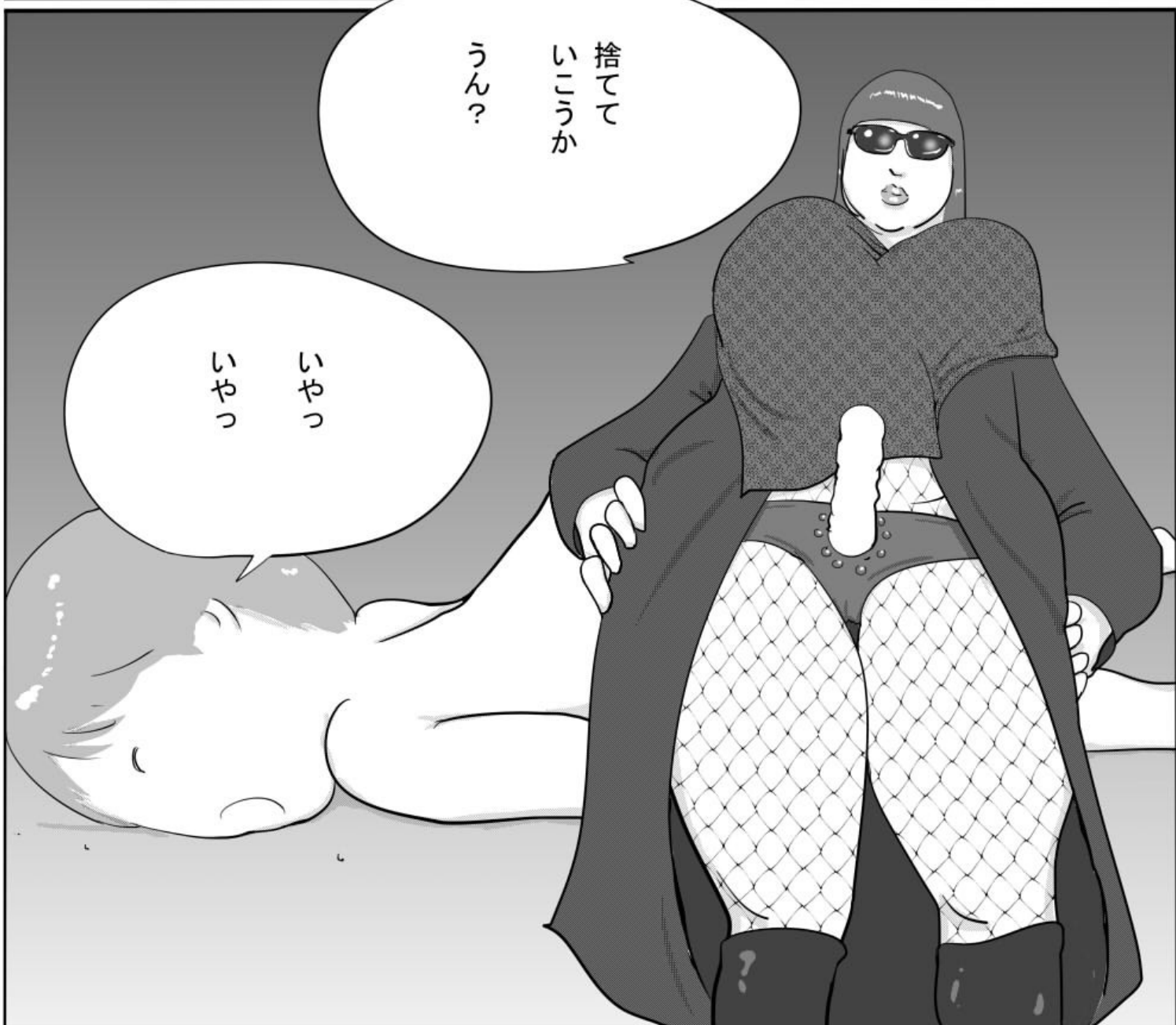
ああっ

いっ





ドサッ



捨てて
いこうか
うん？

いやっ
いやっ

ほら
立ちなさい



パサッ



今夜は
私の性欲
収まらないかも
耐えてね



はあ
興奮したわあ

END

豊満彼女
アザミの悶握
シヨタ落とし



いづみ書籍

ぐすっ

ガチャッ

ふう
帰ったきた

ほら、
泣かないの



ん、
いい子
いい子ねえ

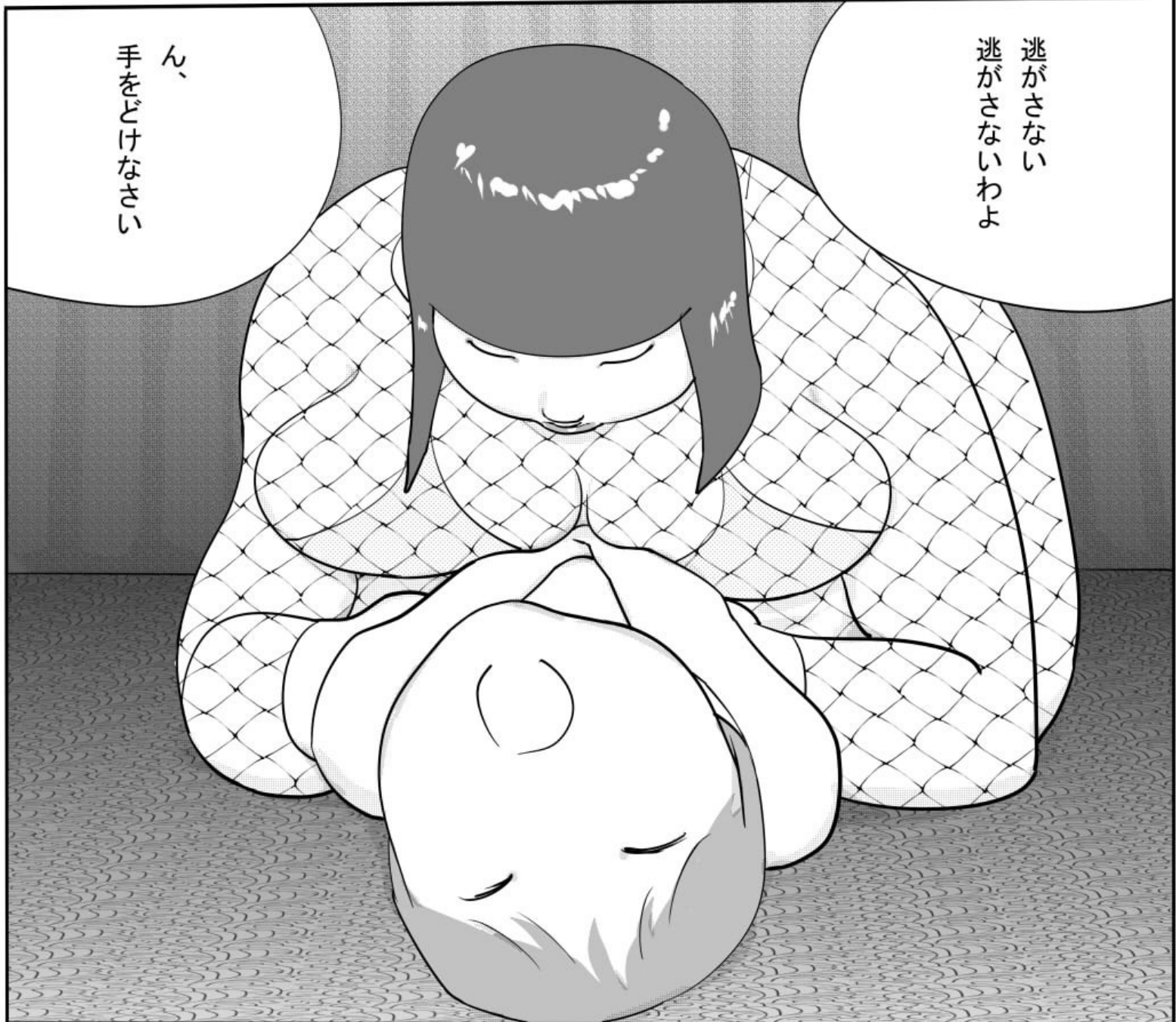
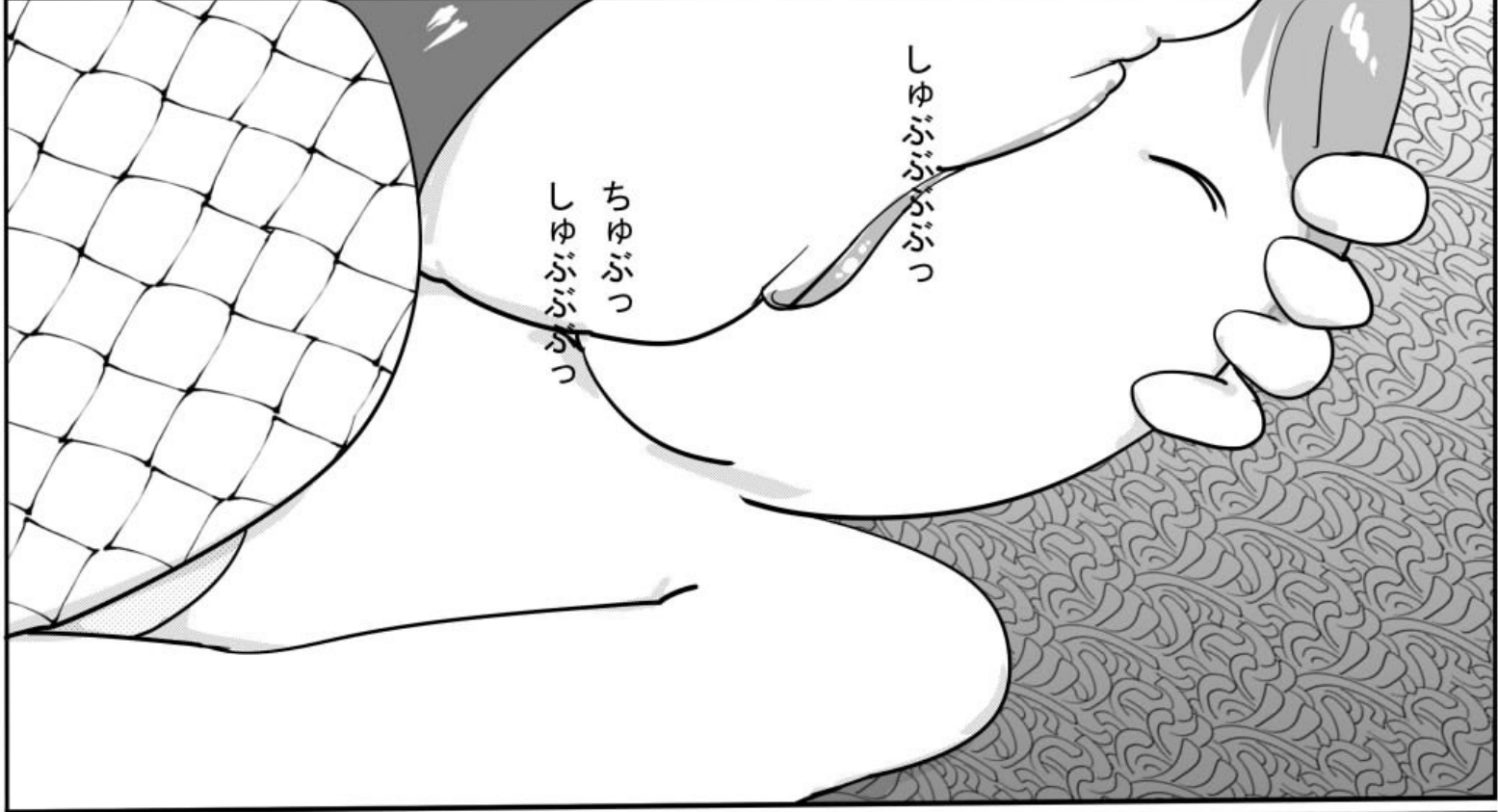
ブチユッ

怖かったねえ
恥ずかしかったねえ
もう大丈夫よお

かわいい…

私の大切な
パートナー…







はああっ

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ



ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ...

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ



はあ

はあ

はあ

はあ



はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

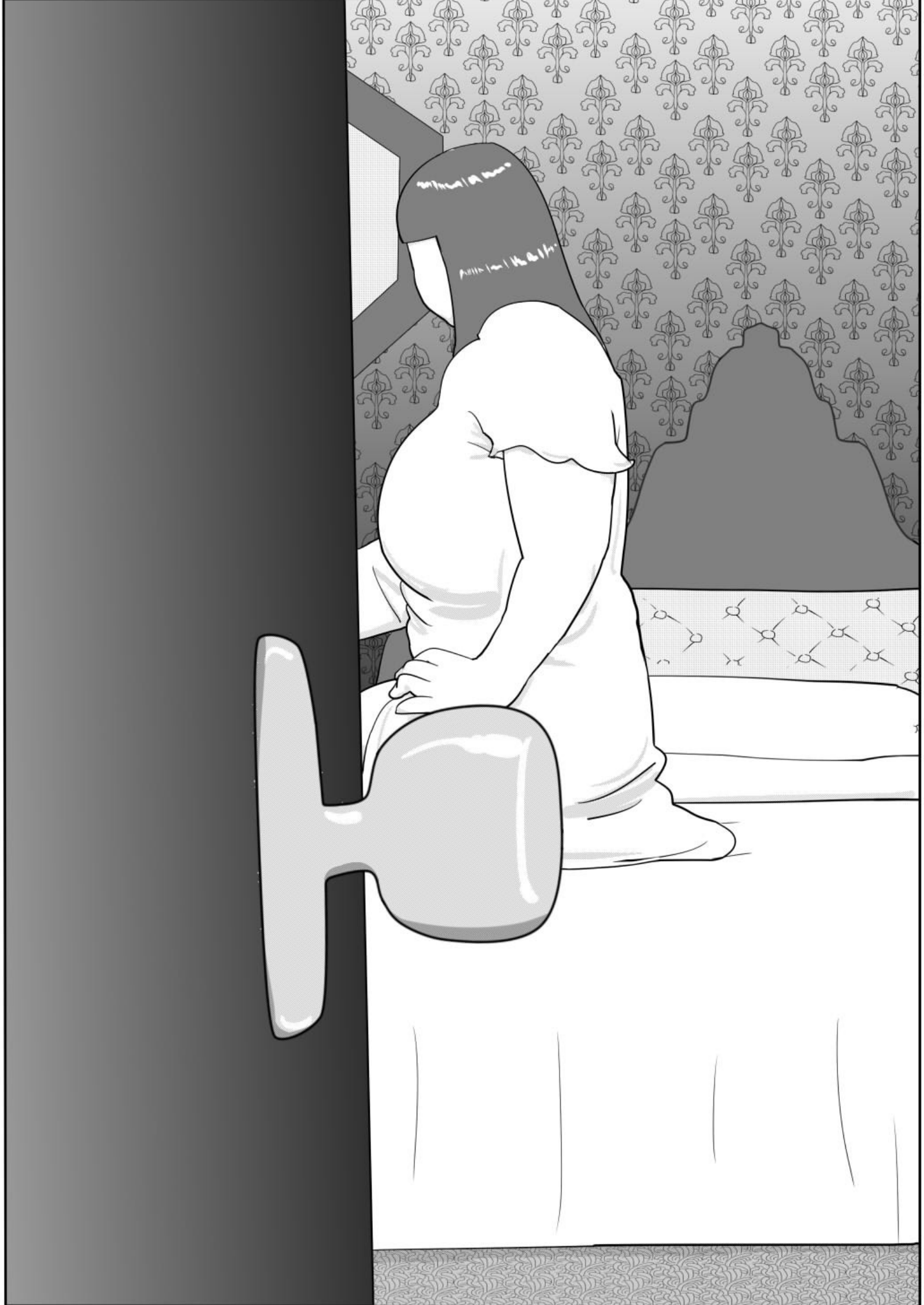
はあ

ちゅぽんっ

ちゅぽん
ちゅぽん

はっ
はあっ







何してると思う？
今は何とも
ないでしょう

軽く
握ってる
だけだから

ふふふっ

クッ
クンッ

クッ
クンッ

血を動かしてるのよ
ポンプのようにね

裏筋のふくらみを
うまく指圧してね



しりげばいりごう
ものではないの
知らない女の子
多いけどね

うま〜く
オチンポの中から
刺激を増幅させて

ほら
鈍い刺激が
だんだん
広がってくる

あんっ

クッ

クッ

クッ

クッ

クッ

クッ

んんっ

でも
逃げ場がないよね
中から広がってくるのは

クッ
クッ

おちんちん
おっきくなるのも
限界があるから

んんんっ

でも更に
ポンピングして
おちんちんを
いじめるのよ

んっ



あら
どうしたの お



あっ



んっ

くさっ



やめない

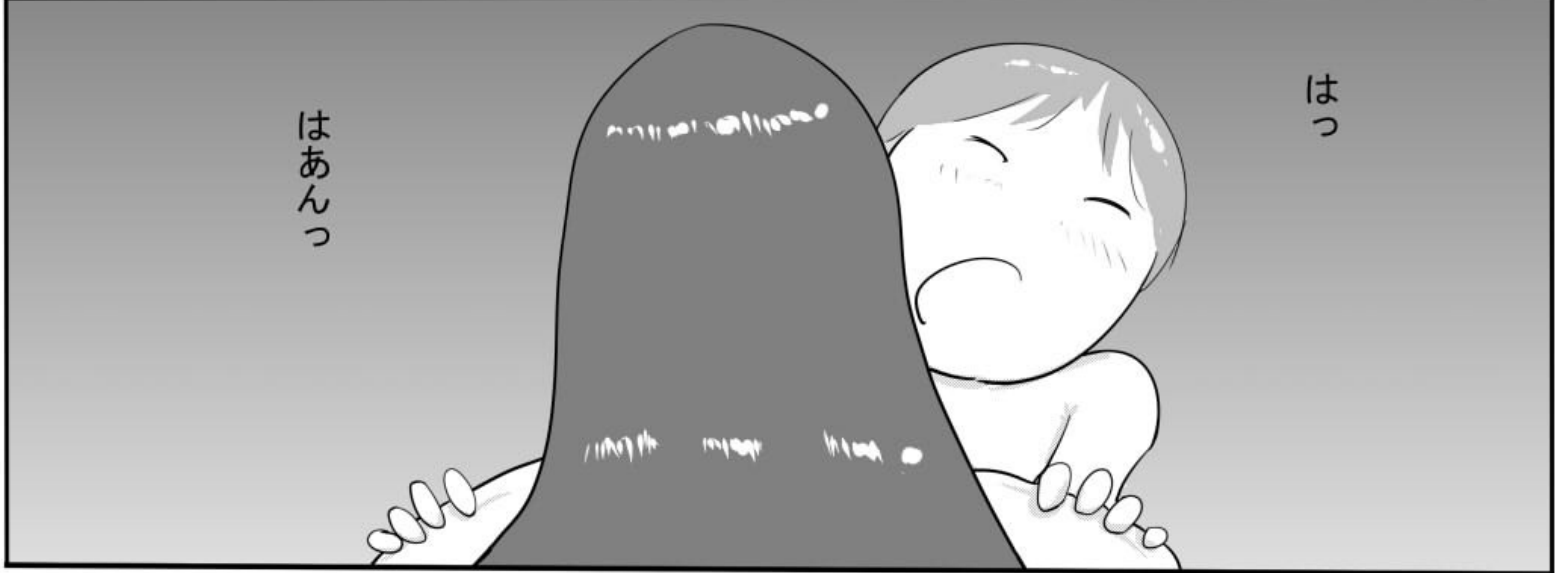
やめないよ お

クッ

クッ

クッ



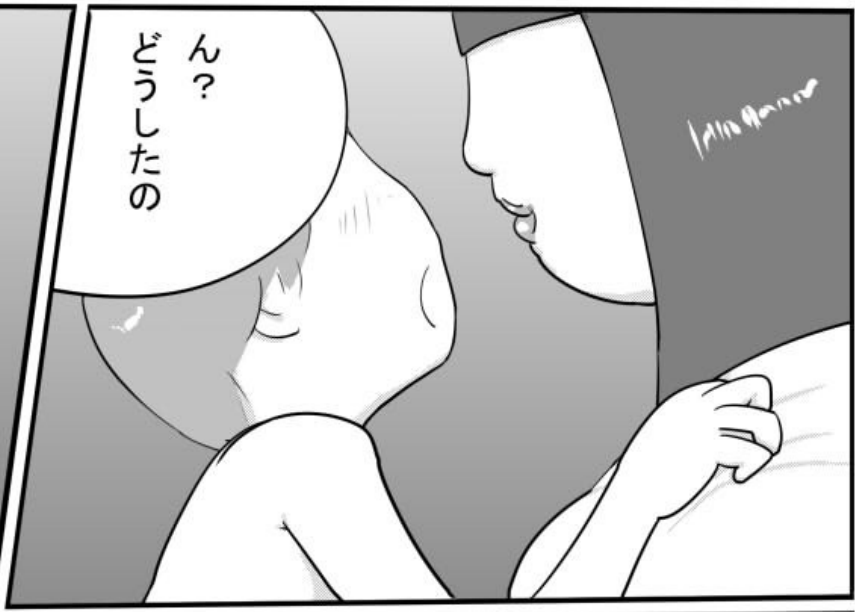


はあんっ

はっ



い
い
じ...っ



ん？
どうしたの



あうっ

あはーん



んん？



まあ
どうしたの
この子ったら



だ、抱いて

抱いてえ

クッ

クッ

クッ

あらあら
この子ったら
甘えたちゃん
でちゅねえ

よちよち
いいわよお
ぎゅーっと
してあげる

はっ

はっ

グググ

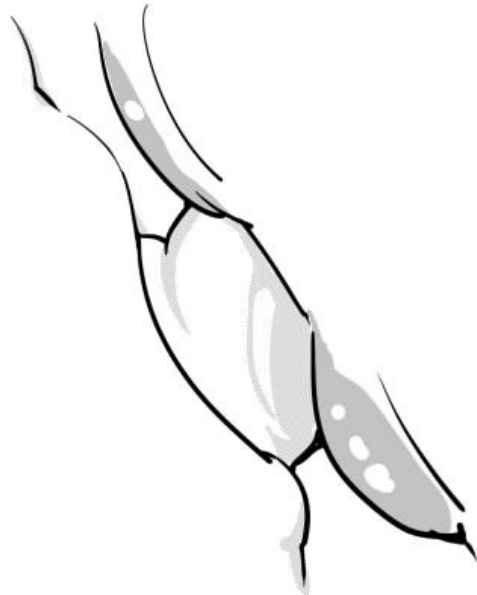
ほら
ぎゅーっ

でも
やめないよ
おちんちんやめないようお





ちゅぷっ



ちゅぴっ



んぶっ

んぶっ



うん…

う、

はあ

はあ



私と繋がりたい？

おちんちんを

私のおまんこで

ぐちゅぐちゅに

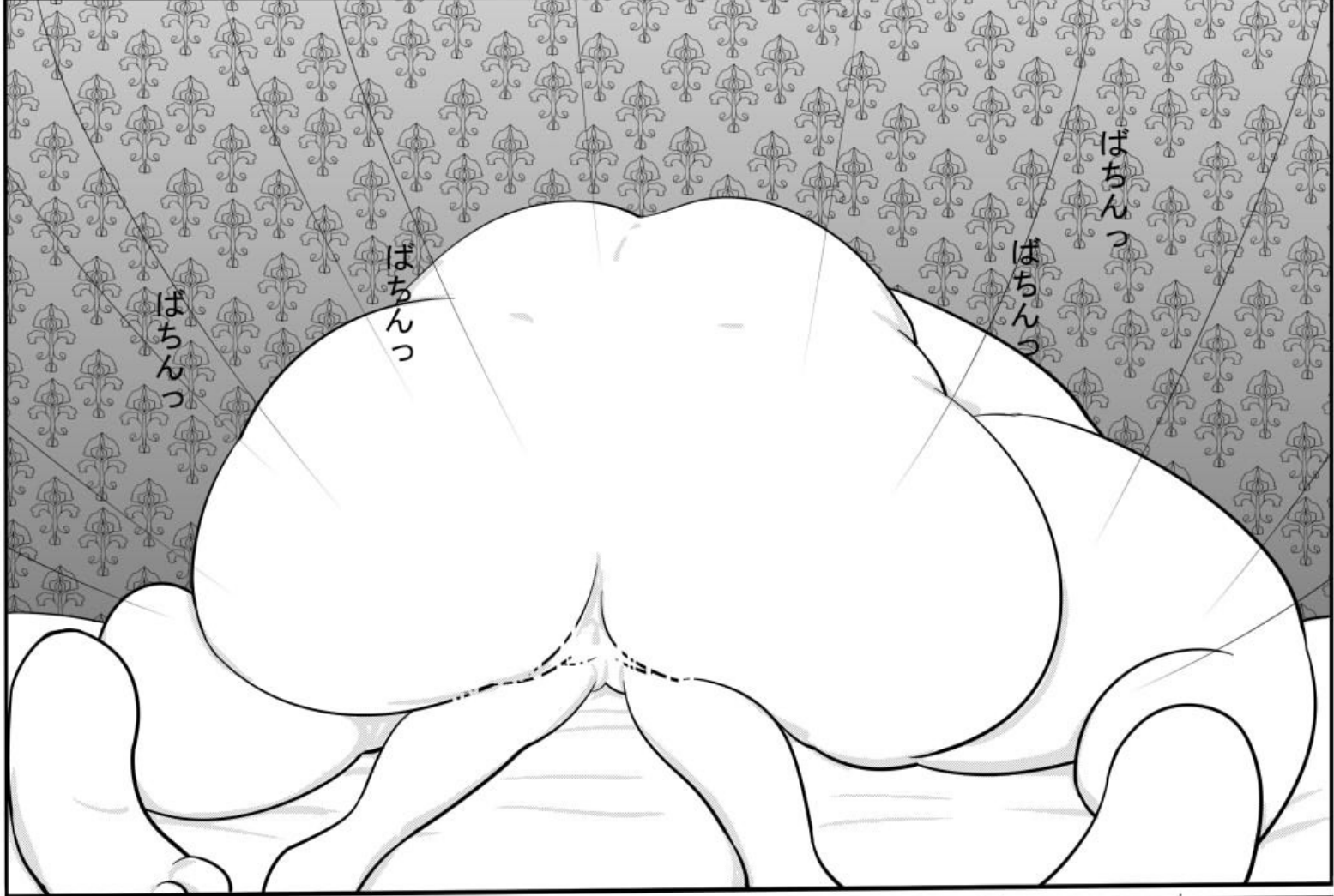
して欲しい？

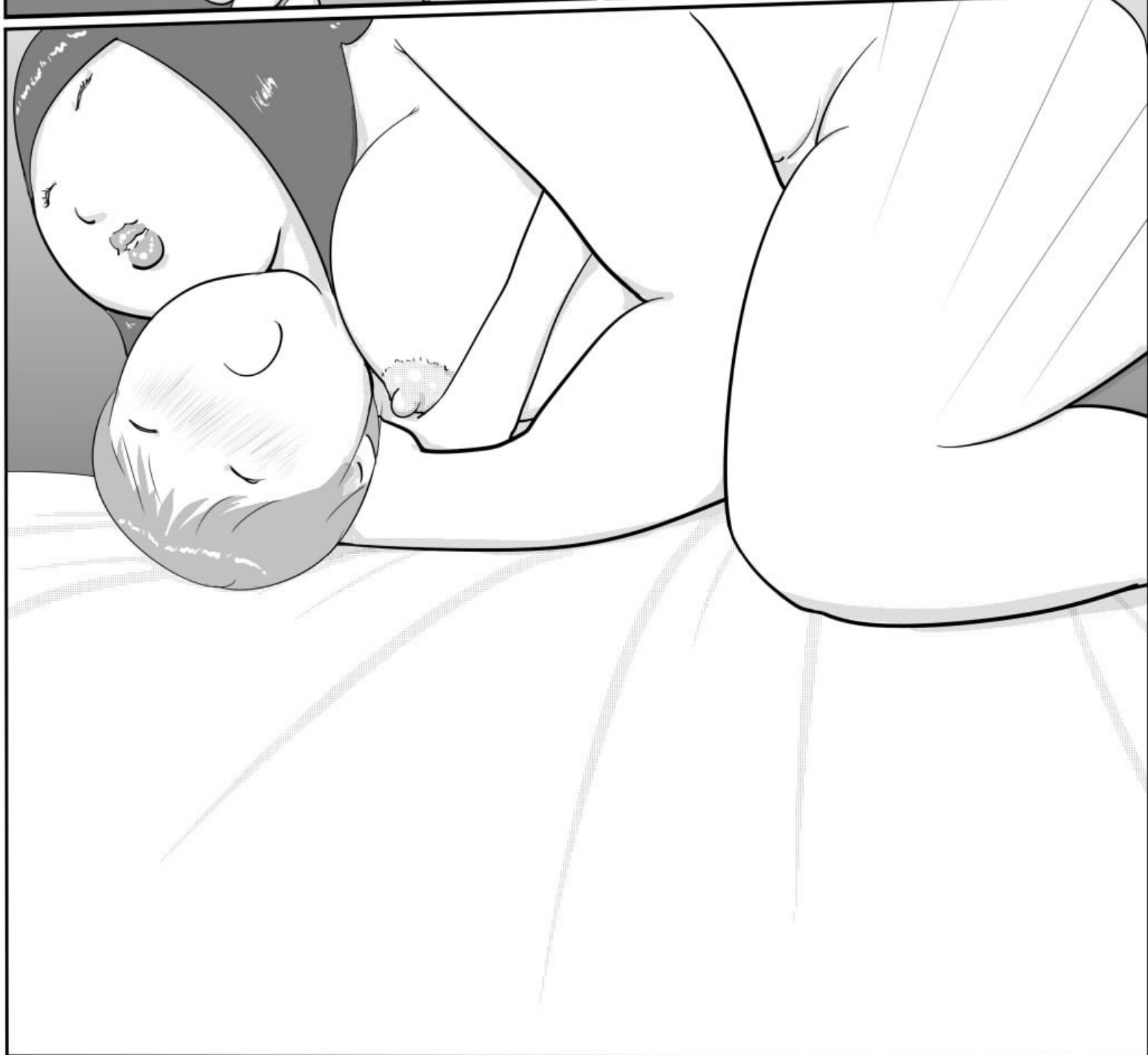
















はい
あーん

食べなさい



じゃあ
続きは
仕事帰ってからね



それまで
ゲージで待ってるのよ
いい子だね



ちゅっ

トユーシ

アザミ 24歳

私にもよつちやへ



運命のパートナーに
巡り合えました

これからは

たっぷり

私の愛を

あの子に注ぎ込んで

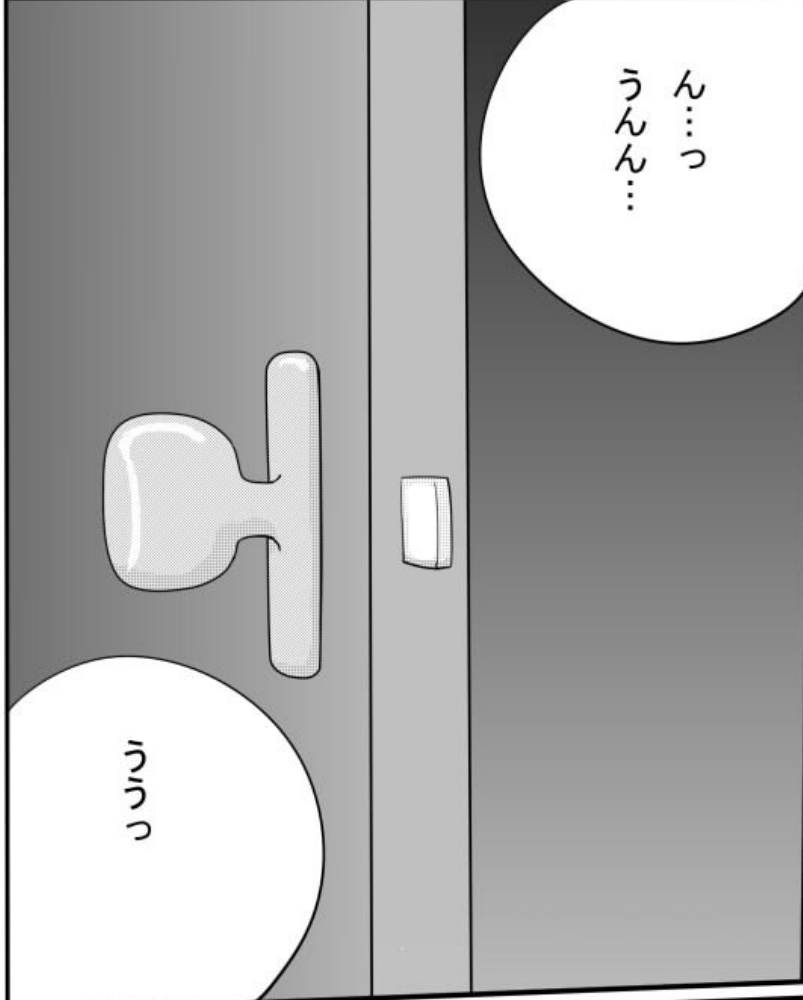
やるわいっついです

END

豊満彼女 アザミの偏愛シヨタ飼育

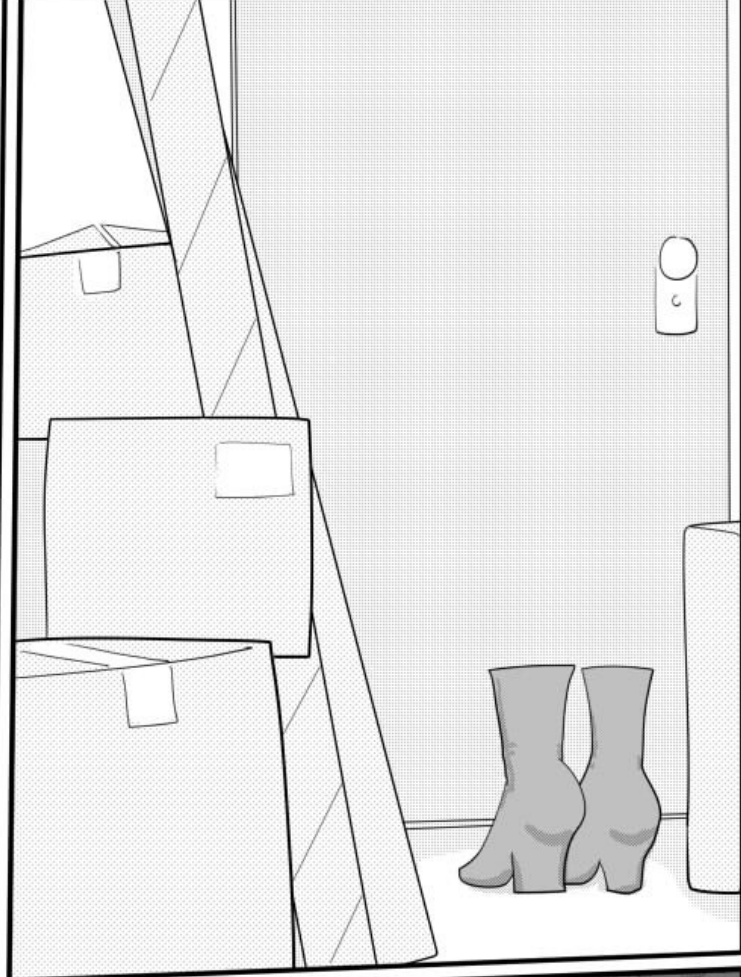


いづみ書籍



ん…っ
うんん…

じじい



くちゅっ
くちゅっ

じじい

ぴちゅっ

じじい

んーん？
どちたのう？

ちゅくっ

ちゅくっ

ちゅくっ

ちゅくっ

ほうら
気持ちいいねえ
おちんちん
くちゅくちゅう

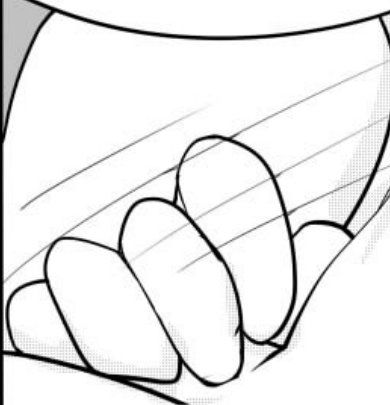
はっ
はっ

あううっ

あっ…

んんっ
んーっ

あらあ
またお漏らし？
お漏らしでちゅかあ？



いけない子
でちゅねえ

すぐに
お漏らし
しよつとしてえ

んっ
んっ

こんな
いけない子は
どうしちやおつかしら

オシメが必要
かしらねえ

ふっ
ふっ

ちゅぶ

はっ
はっ
どうしよつかあ？
うん？

我慢できるっ？
それともオシメする？



ちゅくっ

ちゅくっ

ちゅくっ
ちゅくっ

ちゅくっ
ちゅくっ



あっあーっ

ちゆく
ちゆく

ちゆく
ちゆく

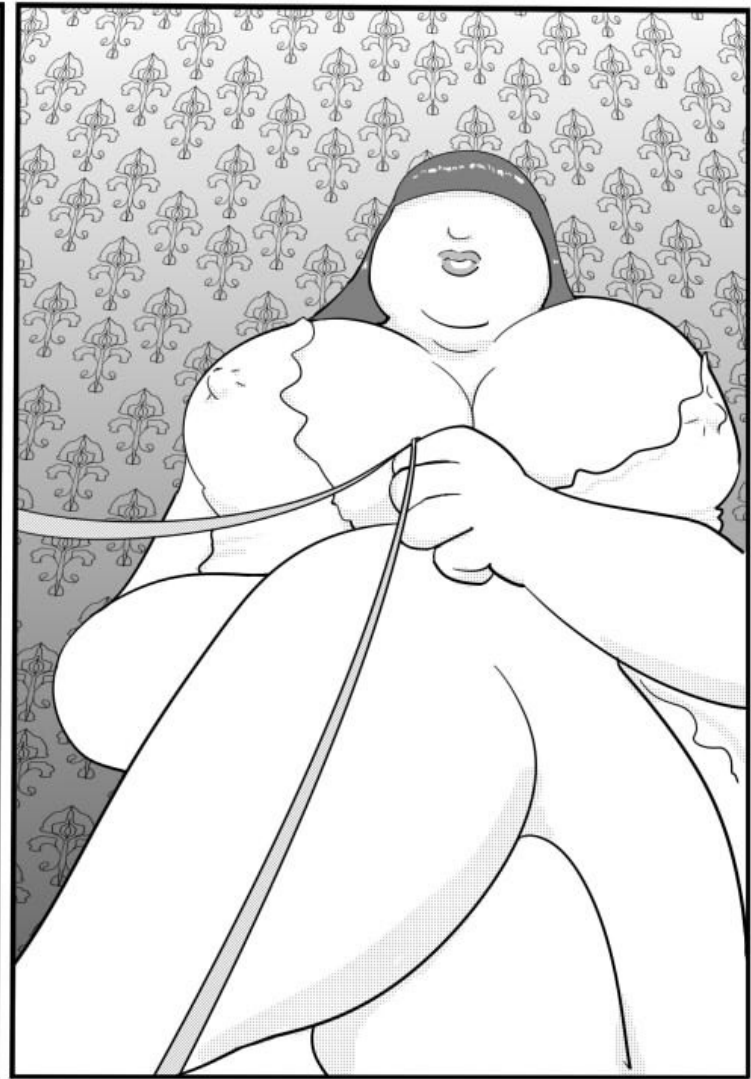
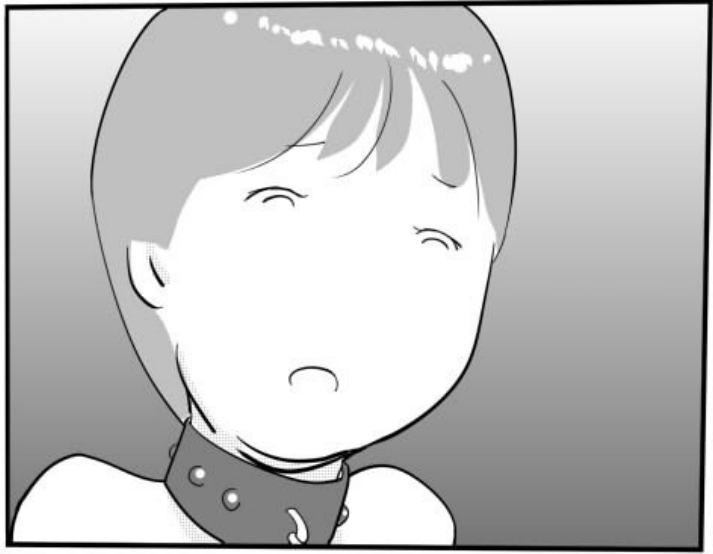
ドクッ

ドクッ

ちゆく
ちゆく

ドクッ

ちゆく
ちゆく



ごめんなさい…

お漏らしして

フッ

んふふ…
いいのよ

よく
頑張ったもんね
いい子よ

さ、
こっちおいで

ほうら、いい子いい子
いい子ちゃんでちゅねえ
ほら、泣かないの
いいのよお
お漏らししない
可愛がり方があるの
やってみようねえ
んふふ…っ

ちゅっ



脚を開きなさい

力を抜いて

男にも
子宮があるの
知ってた？

ググッ…

産まれる前に

男になる時に
こんなに
奥まっっちゃったけど

いい？
子宮をいじるのは
女に任せなさい

クッ

クッ

しっかり
目覚めさせて
あげるから

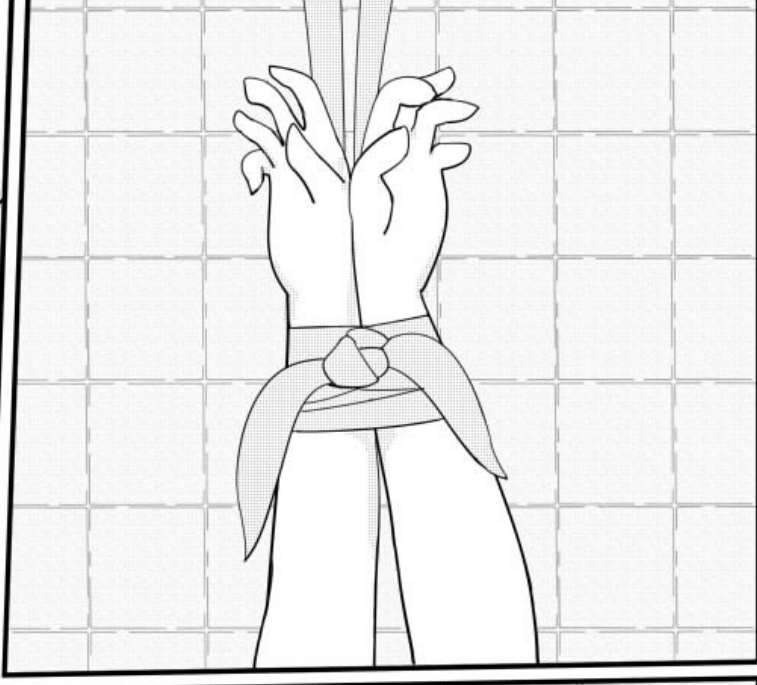
ぴちゅっ

ぴちゅっ

ほら、力まない
力まないよう
私に身を任せて
ボクちゃんは
私のされるがままに
なるしかないんだから

受け入れて身も心も
私に預けなさい

お漏らしよりも
もっともっと
気持ちよくなろうねえ



媚薬は
初めてよね

ほら
あつうい

トン
トン
トン

私の指の
動きに集中して
指でボクちゃんを
犯していくわよ

んんっ

んんっ…

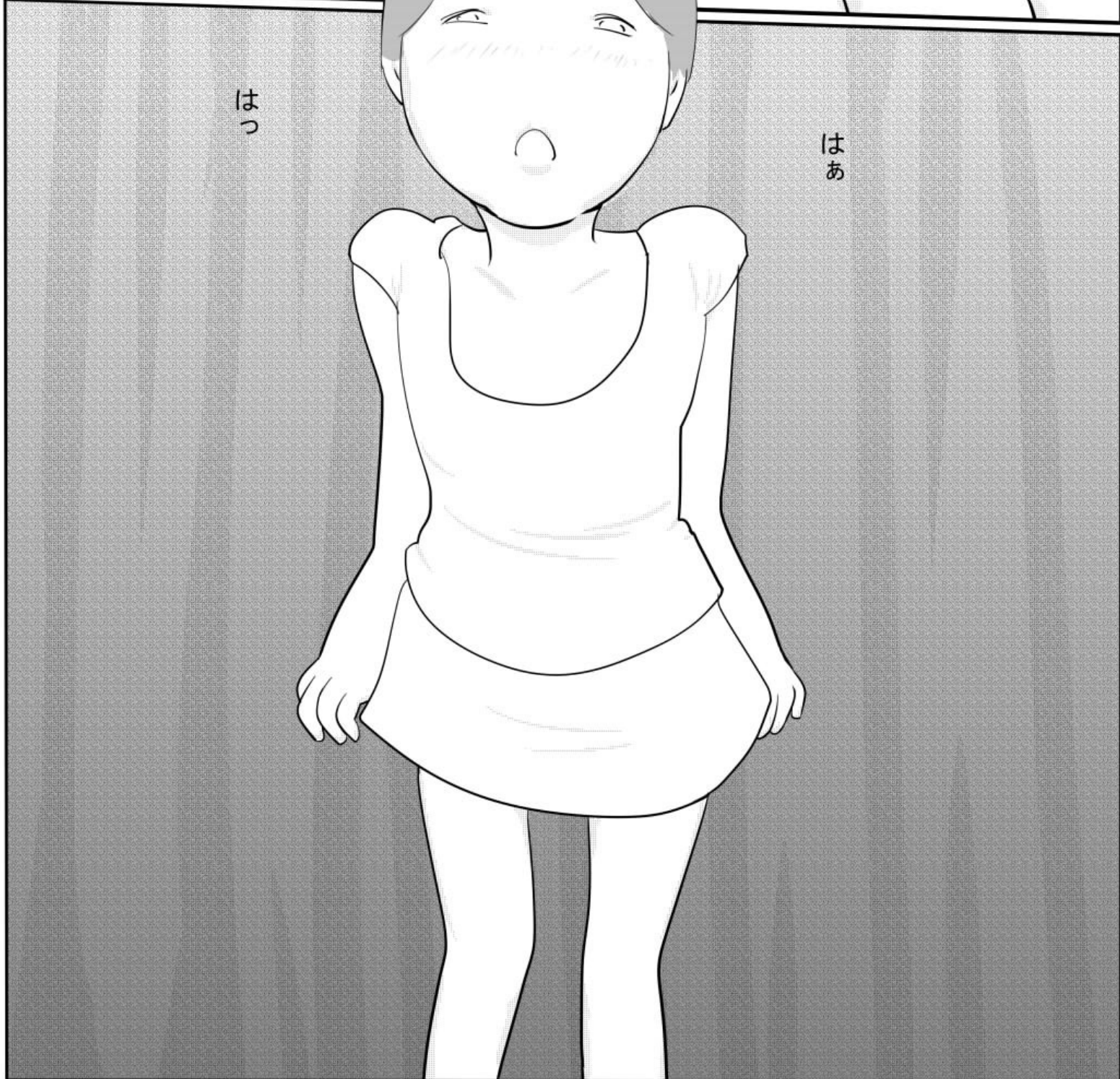
んふふ
そんな腰を
動かしても
あその場所は
分かってるからね

ギイッ

ギイッ

逃げられないわよ

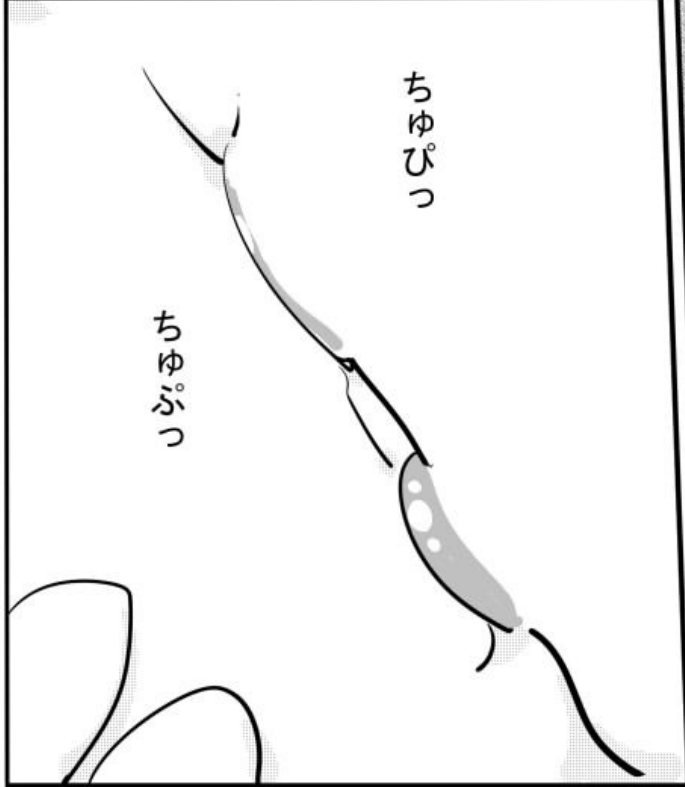




あら
かわいい女の子ちゃんに
なったじゃない

おねえさんが
可愛がって
あげるわね





ちゅびっ

ちゅびっ



ほら
キスしよ
キス



お嬢ちゃん
かわいい乳首ねえ

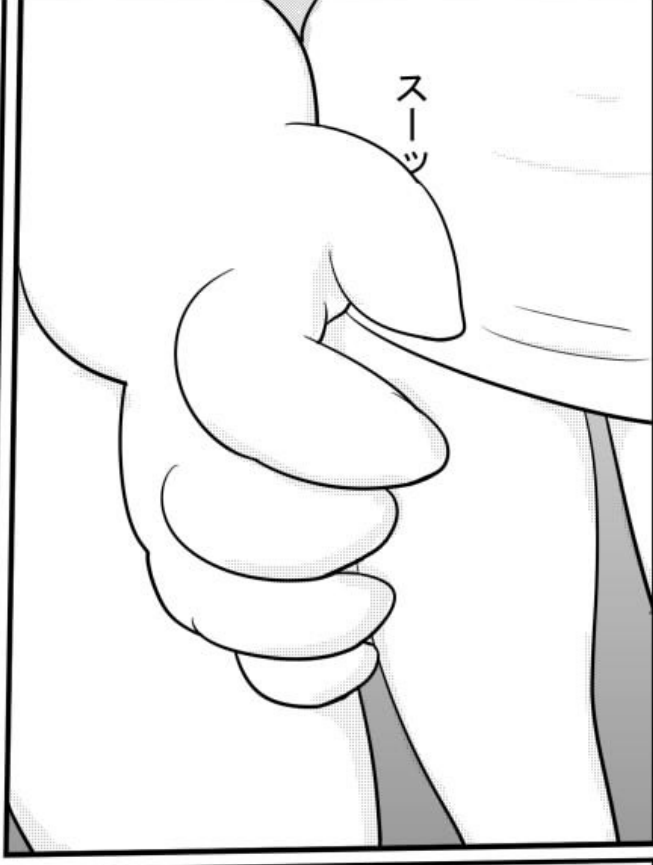
んん？
ほらあ



ここは
どうなって
るんだい？

はっ

ん？



スーッ



あら
いけない子だねえ
クリちゃんぽ
勃起させてえ

いやっ

そんなに
私に可愛がって欲しいの？
んん？

口では
嫌がってるくせに
身体は喜んでるわ



はああ

あっ

ほら
おとなしくしな

おまえの大好きな
クリちゃんぽとマンコを
同時に可愛がってやるよ



はあああっ

いやあああっ

これが好きなんだろ
んん？



ほら
おまんこ
こっちに向けなさい

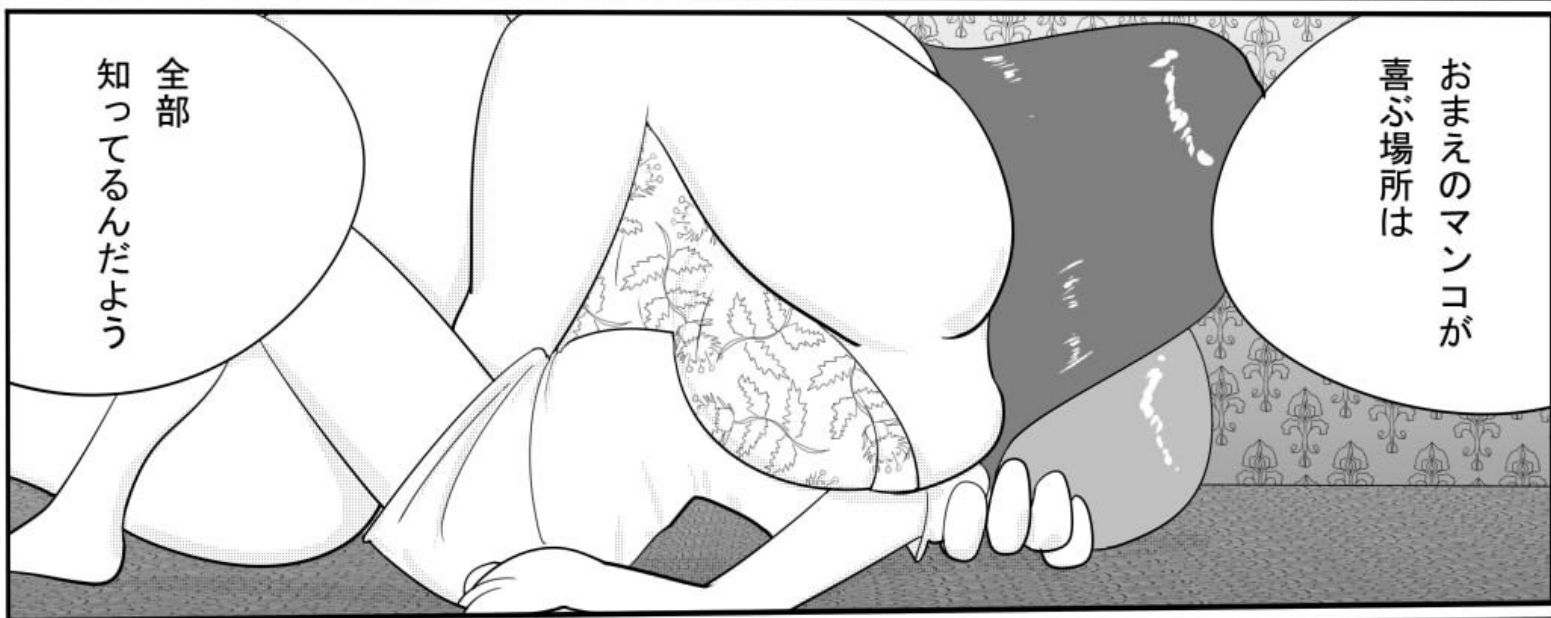




ん？
どうしたの？

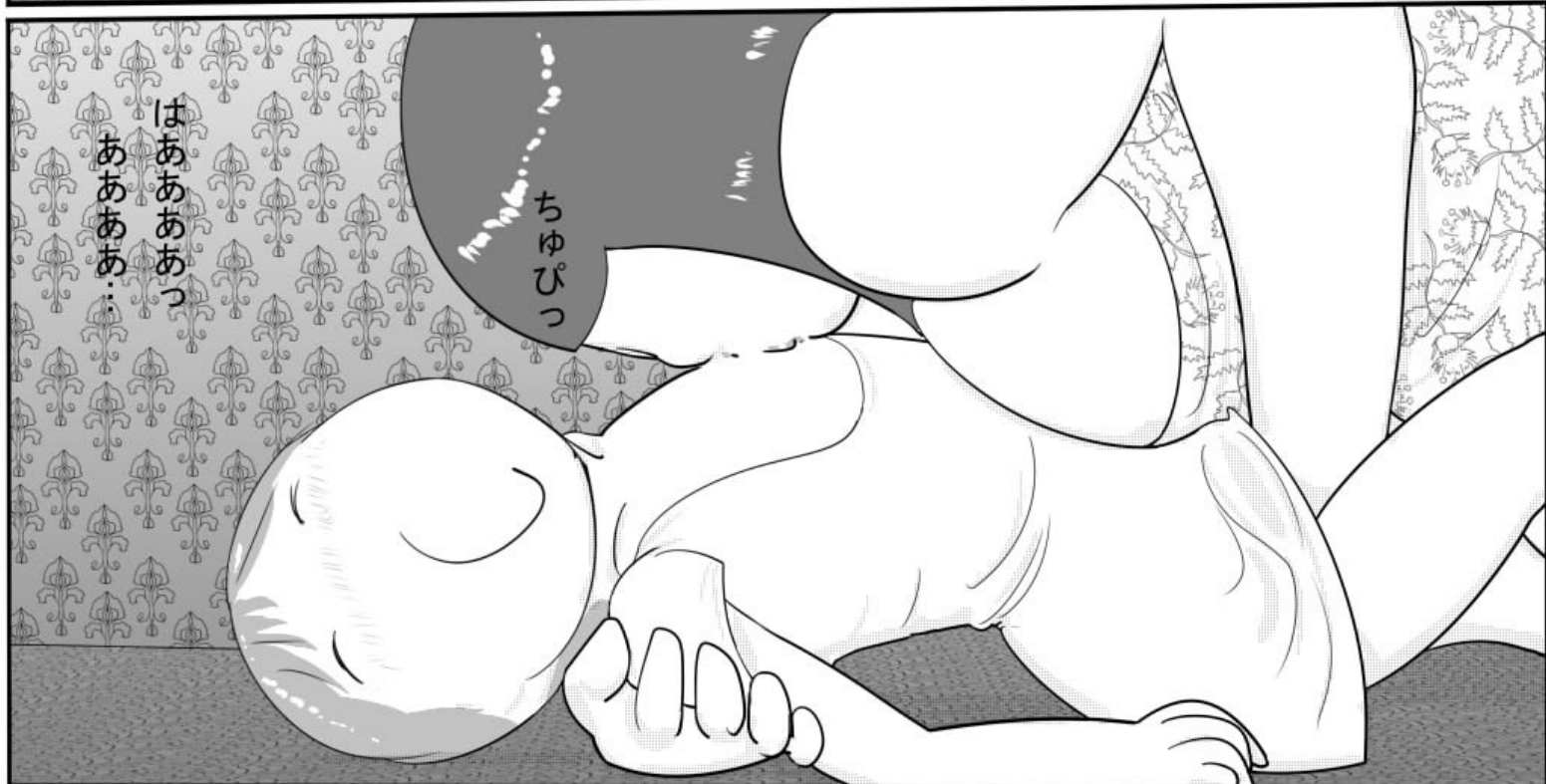
はあっ
はあっ

どうしたのお？



おまえのマンコが
喜ぶ場所は

全部
知ってるんだよう



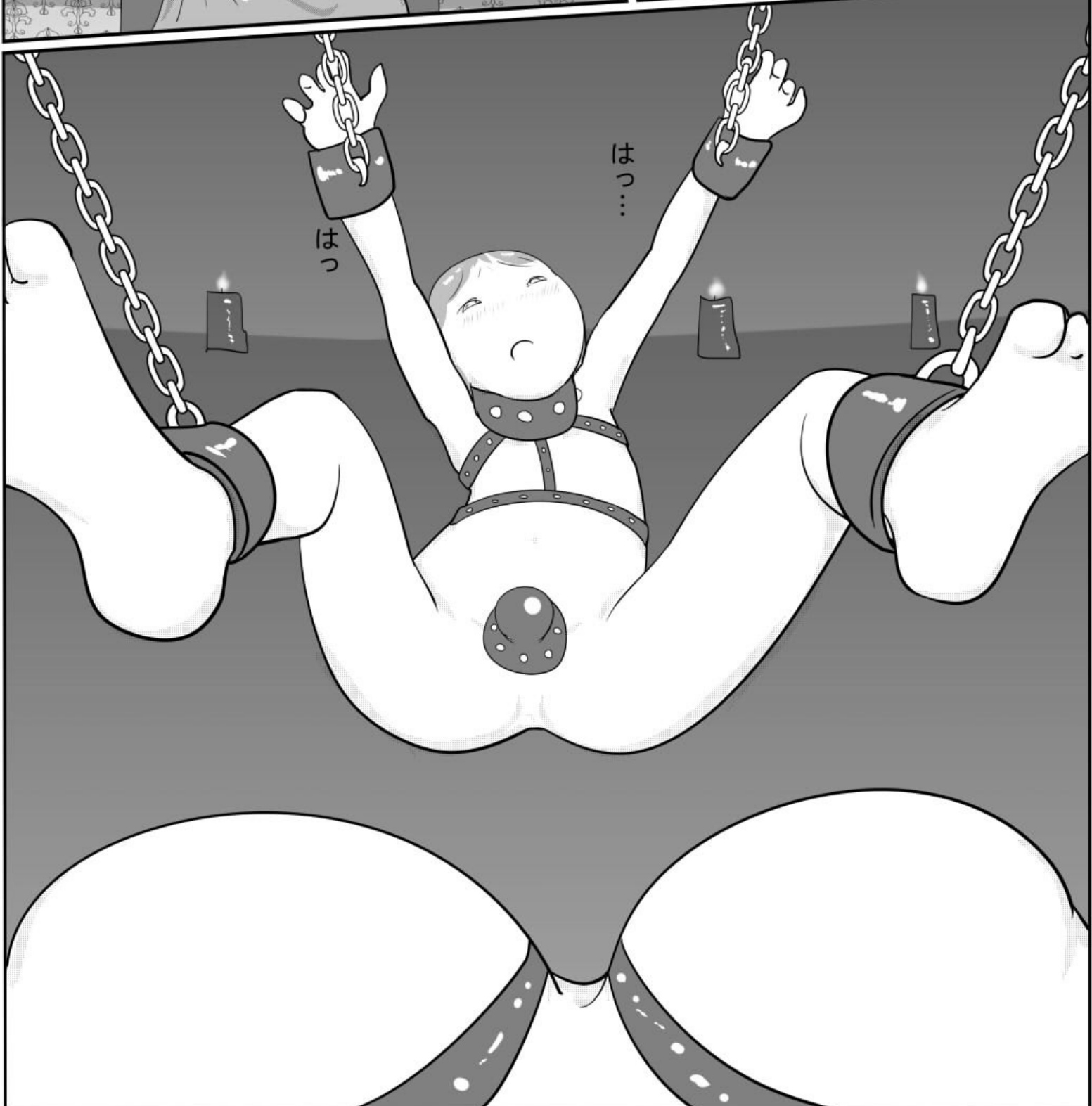
ちゅびっ

はああああっ
ああああ...



まあ
この子ったら
やっと開発できたわ
よしよし
よく頑張ったねえ

これからは
もっとよくなるわよお
絶頂の快楽を
教えてあげる



見いてえ

気持ちよさそうなの
カリしてるよねえ

今日は
これで突いて
やるわあ

グググッ





ズドンッ


ズドンッ

ズドンッ


ズドンッ

ふあああああああああああ





へッ、見なよ
あのデブとチビを



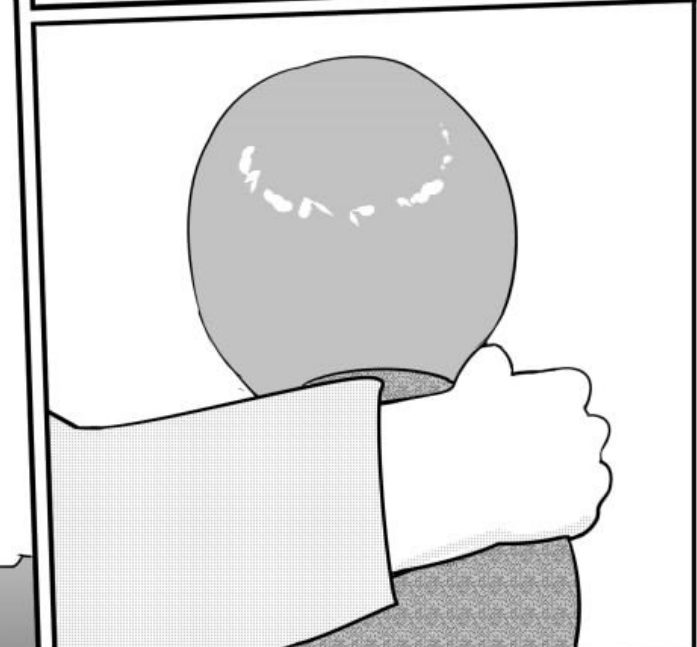
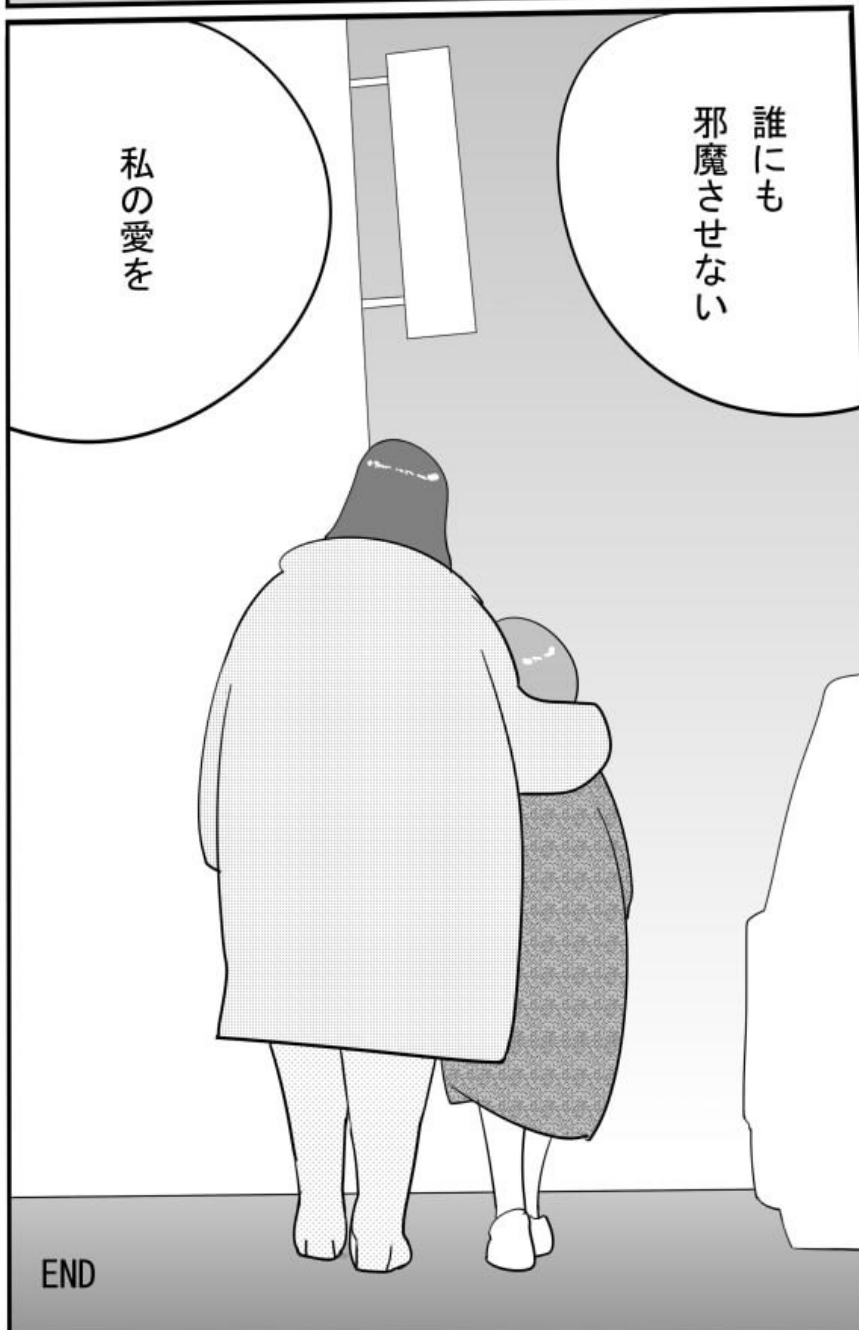
よおー
おねいさーんっ
どー行くの？



邪魔



あ？



END